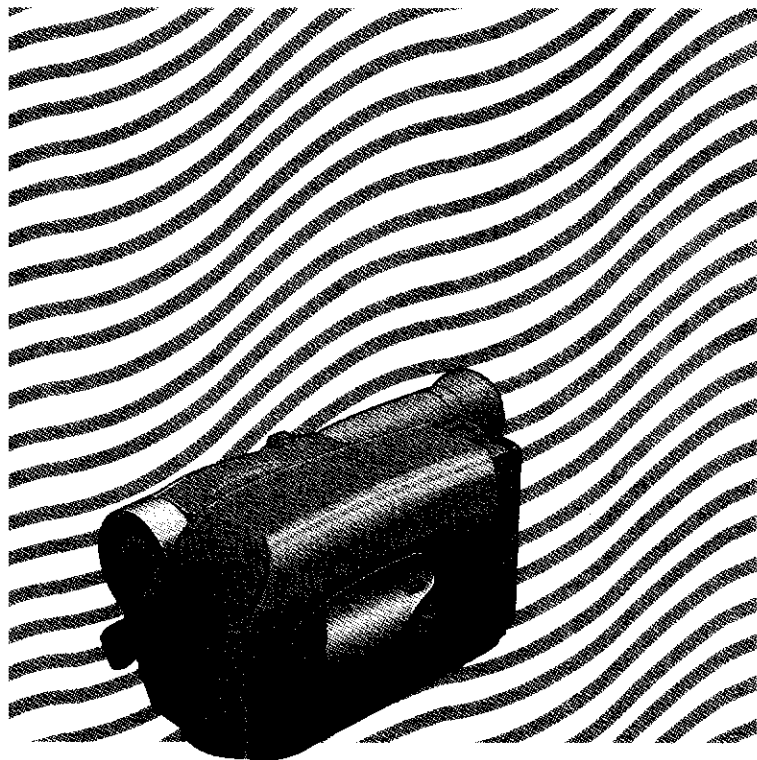


VHSビデオムービー

型名 **GR-AX110/GR-AX155**



準備

基本

応用

その他

お買い上げいただき、ありがとうございます。

- ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際は、製造番号が記載されているか、またその製造番号と保証書に記載されている製造番号が一致しているかを、お確かめください。

ご使用の前にお読みください。

絵表示について

この取扱説明書と製品には、いろいろな絵表示が記載されています。

これらは、製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。絵表示の意味をよく理解して本文をお読みください。

⚠ 危険

この表示のある内容が無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

⚠ 警告

この表示のある内容が無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意

この表示のある内容が無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の説明

- 注意（危険、警告を含む）が必要なことを示す記号



一般的注意



手がはさまれる

- してはいけない行為（禁止行為）を示す記号



禁止



水場での使用禁止



接触禁止



分解禁止

- 必ずしてほしい行為（強制、指示行為）を示す行為



一般的指示



プラグをコンセントから抜く

⚠ 警告

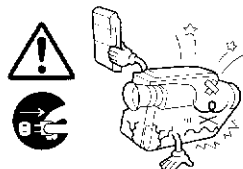
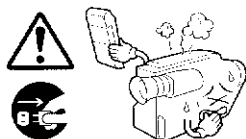
※ムービー本体やアクセサリなどのイラストは、実際の商品と形状が異なる場合があります。

煙が出たり、へんなにおいがするときなどは、バッテリーをはずす、または電源プラグを抜く

- 販売店に修理を依頼してください。
- そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。
- お客様ご自身による修理は危険です。絶対におやめください。

落としたり、壊れたときなどは、バッテリーをはずす、または電源プラグを抜く

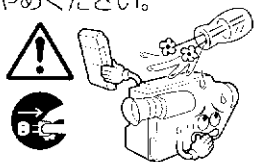
- 販売店に修理を依頼してください。
- そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。
- お客様ご自身による修理は危険です。絶対におやめください。



警告

内部に水や異物が入ったときは、バッテリーをはずす、または電源プラグを抜く

- 販売店に修理を依頼してください。
- そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。
- お客様ご自身による修理は危険です。絶対におやめください。



不安定な場所に置かない

- ぐらついた台の上や傾いた所には置かないでください。
- 落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



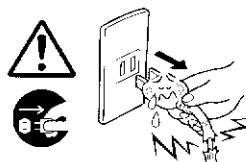
指定の電源電圧以外で使用しない

- 火災や感電の原因となります。



電源コードが痛んだときは、電源プラグを抜く

- 販売店に修理を依頼してください。
- 芯線が露出していたり、断線したままで使用すると、火災や感電の原因となります。



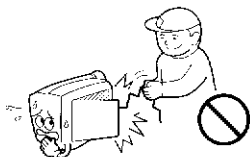
電源コードを傷つけない

- 火災や感電の原因となります。
- 次のようなことをすると、傷つく原因となります。ご注意ください。
- ・加工する、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものをのせる、熱器具に近づける



内部に物を入れない

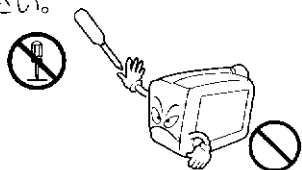
- カセット出し入れ口などから、金属類や燃えやすいものなどを入れないでください。
- 火災や感電の原因となります。
- 特にお子様にご注意ください。





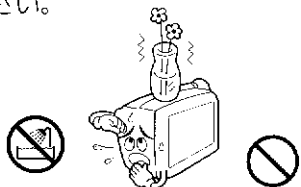
分解や改造はしない

- 火災や感電の原因となります。
- お客様ご自身による点検・整備・修理は危険です。絶対おやめください。
- 内部の点検・整備・修理は販売店に依頼してください。



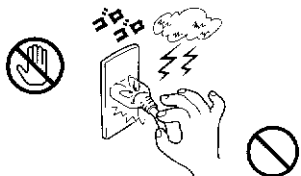
ぬらさない

- 火災や感電の原因となります。
- 風呂場では使用しないでください。
- 雨天、降雪中、海岸、水辺で使用するときは、ご注意ください。
- 水などの入った容器（花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など）は、こぼれたりしますので、機器の上に置かないでください。



雷が鳴りだしたら、電源プラグにはふれない

- 感電の原因となります。



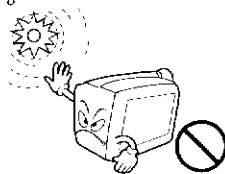
自動車などの運転中に使用しない

- 運転をしながら、撮影、再生をすることは絶対におやめください。
- 交通事故の原因になります。



ファインダーやレンズを太陽や強い光源に向けない

- 強い光源により、目の損傷につながります。
- ファインダーやレンズを太陽に向けたまま放置しておくと、集光により内部部品が破損して発熱し、火災や故障の原因となります。



電源プラグが不完全な接続状態で使用しない

- 接触不良で発熱し、火災や感電の原因となります。
- 最後までしっかりと接続してください。



電源プラグにほこりや金属物を付着させない

- ほこりや金属物を伝わって電気が流れ、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や感電の原因となります。
- ほこりや金属物が付着しているときは電源プラグを抜き、取り除いてください。



警告

上に乗らない

- 倒れたり、こわれたりして、けがの原因になります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。



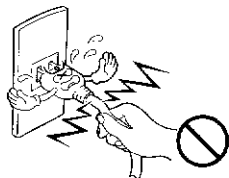
安定した状態で使用する 

- 時に高所の場合、転落すると死亡や大けがにつながります。
- 撮影をするときは、安定した場所と十分な体勢を確保してください。
- 歩きながら使用するときも、事故を防ぐため、周囲の交通や路面状況に十分にご注意ください。

注意

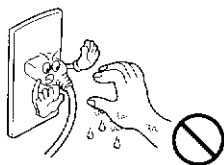
電源コードは、コードの部分を持って抜かない

- コードの部分を持って抜くと、コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。
- プラグの部分を持って抜いてください。



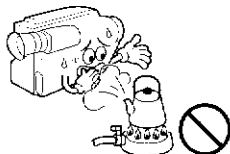
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

- 感電の原因となることがあります。



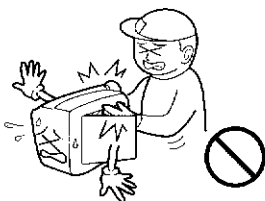
次のような所には置かない

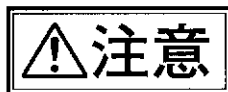
- ・湿気やほこりの多い所
- ・調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気の当たる所
- ・熱器具の近くなど
- ・真夏の車内など高温になる所
- 火災や感電の原因となることがあります。



カセットの出し入れ口に手を入れない

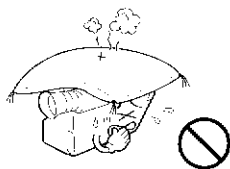
- 手をはさまれて、けがをする原因となることがあります。
- 特にお子様にご注意ください。





本機やアクセサリを布団などでおおった状態で使用しない

■熱がこもって変形したり、火災の原因となることがあります。



飛行機内で使うときは、航空会社の指示に従う

■本機が出す電磁波などにより、飛行機の計器に影響を与えるおそれがあります。

バッテリーやショルダーストラップ、グリップバンドは正しく取り付ける

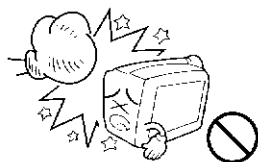
■正しく取り付けられていないと、落下によりけがの原因となることがあります。

上に重い物を置かない

■バランスがくずれて倒れたり落下して、けがの原因となることがあります。

本機に衝撃を与えない

■けがをするおそれがあります。また、本機が故障する原因となります。



照明用ライトなどを使うときはライト部に顔、素手、髪の毛などを近づけない

■高温のため、やけどや髪の毛が燃えるおそれがあります。

別売の三脚を不安定な状態で使用しない

■足などの上に倒れると、けがをするおそれがあります。また、本機が故障する原因となります。

■足などを引っかけないようにご注意ください。強風にもご注意ください。

専用のアクセサリ以外を使わない

■性能や形状が異なると、火災や故障、感電の原因となることがあります。

■本機に指定されたものか確かめ、別売品に付属の説明書もよくお読みください。

⚠ 注意

コード類は正しく配置する ⚠

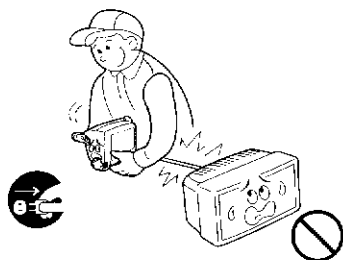
■ACパワーアダプターの電源コードや映像／音声コードなどは、足に引っかけると製品の落下や転倒などによりけがの原因となることがあります。

■十分注意して接続、配置してください。

移動するときは、電源プラグや接続コード類をはずす

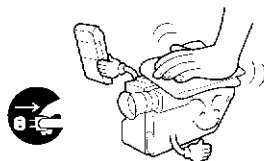
■接続したまま移動すると、コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。

■カセットテープも取り出しておいてください。



お手入れするときはバッテリーをはずす、または電源プラグを抜く

■電源が「切」でも機器に電源が流れているので感電の原因となることがあります。



長期間使用しないときはバッテリーをはずす、または電源プラグを抜く ⚠

■電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、安全のためにお守りください。

5年に一度は内部の点検を販売店に依頼する ⚠

■内部にほこりがたまったら、長い間掃除をしないで使用し続けると、火災や感電の原因となることがあります。

■湿気の多くなる梅雨期の前に点検をすると、より効果的です。

■費用については、販売店にご相談ください。

ACアダプター、バッテリーやボタン電池について

⚠ 危険

バッテリーを充電するときは、指定の充電器を使う

■性能や形状が異なると、液漏れ、発熱、破裂、発火の原因となります。⚠

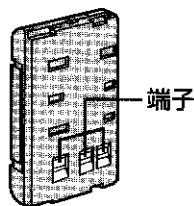
バッテリーは絶対に分解、加工（はんだ付けなど）、加熱、火中投入などをしない

■液漏れ、発熱の原因となります。



バッテリーの端子部（ $\oplus$ と $\ominus$ ）に金属物（ネックレスやヘアピンなど）を接触させない

■ショートして発熱するおそれがあります。
■ビニール袋に入れ、金属物と端子が接触しないようにしてください。⚠



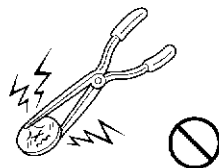
ボタン電池は絶対に分解、加工（はんだ付けなど）、充電、加熱、火中投入などをしない

■液漏れ、破裂などのおそれがあります。



ボタン電池の端子部（ $\oplus$ と $\ominus$ ）に金属物（ネックレスやヘアピンなど）を接触させない

■液漏れ、発熱のおそれがあります。
■持ち運びの際にはビニール袋などに入れ、金属物と端子が接触しないようにしてください。



ACアダプター、バッテリーやボタン電池について



ボタン電池は幼児の手の届かないところに置く 

■万一、誤って飲み込んだときは、ただちに医師と相談してください。

指定以外のボタン電池は使わない、
また液漏れを起こしたボタン電池を使わない

■種類が異なると、液漏れ、発熱のおそれがあります。

■液漏れを起こしたボタン電池はショートによる発熱で、さわるとやけどをするおそれがあります。

■電池を入れる前に品番をよく確かめてください。

■電池の液が漏れたときは、電池取り付け部の液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。

■電池の液が身体や衣服についたときには、水でよく洗い流してください。万一、目などに液が入った場合はきれいな水で洗った後、ただちに医師に相談してください。



通電中の充電器（ACパワーアダプターなど）や充電中のバッテリーに長時間ふれない

■温度が上がり、長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。



ボタン電池を入れるときは、極性表示（プラス ⊕ とマイナス ⊖ の向き）に注意する 

■機器の表示通りに正しく入れてください。

■間違えると、電池の破壊、液漏れにより、火災やけが、周囲を汚す原因となることがあります。

ご使用の前にお読みください。

ムービーについて

使用上の注意

電源（バッテリーやACパワーアダプターなど）をはずすときは、必ずムービーの電源スイッチが“電源切”になっていることを確かめてください。

●ムービーの動作中に電源をはずすと、テープを傷めたり、誤動作の原因となります。

つゆつきについて

よく冷えたビールをコップにつぐと、コップのまわりに徐々に水滴が付きます。この状態を‘つゆつき’といいます。



つゆつき表示が出たら
ムービーは停止します。

〈湿気は大敵〉つゆつきが発生するとムービーの心臓部であるヘッドドラムの周りに徐々に水滴が付き、テープが貼り付き傷ついてしまいます。



つゆつきはこんなときにおこります

- ムービーを寒いところから急に暖かいところに移動したとき。
- 湿気の多いところでの使用時。
- 暖房した直後の部屋や、エアコンなどの冷風が直接あたるとき。

つゆつき後再び使い始めるには

電源を切って数時間待ちます。その後電源を入れて数分待ち、つゆつき表示が消えてからご使用ください。消えない場合は点検が必要です。お買い上げ販売店またはビクターサービス窓口にご相談ください。

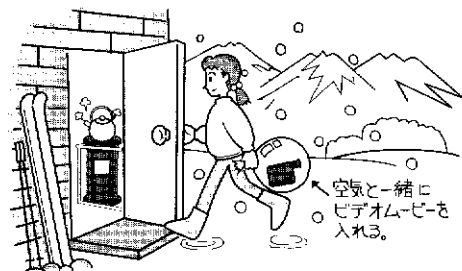
つゆつきのトラブルを防ぐには

つゆつきのおこるような環境

- ・寒い所から暖かい所
- ・冷房のきいた所から温度・湿度の高い所で使用は、移動時にムービーとテープをしばらくおいて、その環境になじませてからお使いください。

●例えば、スキー場で撮影後、暖房のきいた部屋に入るときはビニール袋等にムービーを入れて（一緒に空気も入れる）移動し、しばらくその状態で環境になじませるとつゆつき防止に効果的です。

- ・つゆつきはレンズにもおこります。きれいに撮影できませんのでつゆつきがなくなってから撮影してください。
- ・通常、つゆつきは徐々に進行し、10～15分間は現象が現われないことがあります。
- ・寒冷地域では露が凍結し、霜になることがあります。さらに時間がかかります。



ヘッドの汚れについて

ヘッドが汚れるとテープ再生時に、右のような症状が出ます。
クリーニングカセット TCC-2(別売) を使ってヘッドを清掃してください。



ヘッドの汚れる原因は

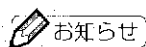
高温・多湿

- しばらくその環境になじませた後ご使用ください。



テープの傷

- 傷のあるテープは磁性粉がはがれヘッド汚れの原因となります。



ヘッドは摩耗します

クリーニングカセットで清掃しても鮮明な映像が映らない場合はチェックまたは交換が必要です。お買い上げ販売店、またはビクターサービス窓口にご相談ください。

空気中のほこり・ちり

長時間の使用

- クリーニングカセットでクリーニングしてください。

お手入れについて

ボディの汚れは

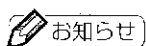
お手入れのときは、電源をはずして行なってください。

- 乾いた柔らかい布などで拭きとってください。
- ひどい汚れは、水でうすめた中性洗剤に布を浸し、固く絞ってから汚れを拭き、乾いた布で仕上げてください。
- 化学ぞうきんや洗剤をご使用の際は、その注意書に従ってください。



レンズはいつもきれいに

レンズブローワーでほこりを落とし、レンズクリーニングペーパーなどで清掃してください。汚れたままでは、カビなどが発生する場合があります。



定期点検のおすすめ

ヘッドやテープを動かす機械部品は、お使いになる間に汚れたり、摩耗したりしています。性能を維持し、いつも美しい画面をご覧いただくために、おおよそ1000時間をめどに点検されることをおすすめします。

バッテリーについて

上手な充電と使い方で長持ちさせましょう。

上手な充電と使い方

使用前に充電を！

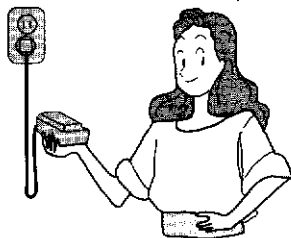
- バッテリーは使用しなくても自己放電する特性があります。
したがって充電せずに出荷しています。使用する直前か前日に充電してください。
- 充電するときは、周囲の温度が10～35℃の場所でおこなってください。

バッテリーは完全に使いきってから充電を！

完全に使いきる → 充電 → 完全に使いきる → 充電



- 使いきらないで充電するとバッテリーの容量低下の原因になります。
付属のACパワーアダプターにはリフレッシュ機能がついています。5回の充電につき1回を目安にリフレッシュしてください。(21ページ)



長時間使用しないときは機器からはずす

- 電源を切っても微少電流が流れています。

使用時間が短くなってきたら

バッテリーには寿命があります！

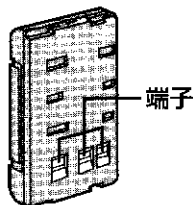
- 長時間(約1年)保存されたバッテリーは、はじめの使用時間が若干短めになります。
充電と放電(使いきる)を数回繰り返すとバッテリーの容量が回復します。
(完全に使いきる) → (充電) を繰り返しても使用時間が短いときは、寿命がきていますので新しいバッテリーをお求めください。

次の場合にも撮影時間が短くなります。

- 寒冷地など温度の低いところでの撮影
- ズームを使った撮影

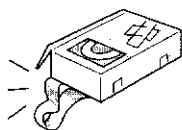
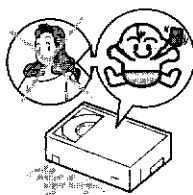
ご注意ください

バッテリーを持ち運ぶときはビニール袋などで包んで、端子にキーホルダーやネックレスなどの金属類が触れぬようにしてください。事故の原因になります。



テープについて

- 撮影済みテープに新しく撮影すると、前の映像と音は自動的に消えます。
- テープは裏返しでは使えません。
- テープを走行させないでテープの出し入れを繰り返さないでください。

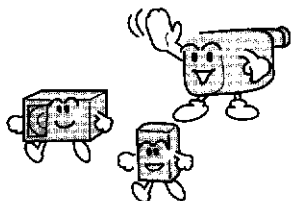


正しい保存のしかた

ムービーは

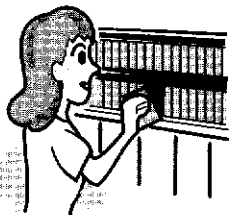
ふだん使用しないときは、テープを出し、電源を切りバッテリーをはずしておく

- 機能に支障をきたす場合がありますのでときどき電源を入れ、チェックしてください。



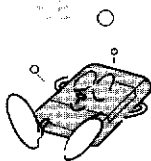
テープは

ケースに入れ、湿気が少なく風通しの良い、カビの発生しにくいところに立てておく



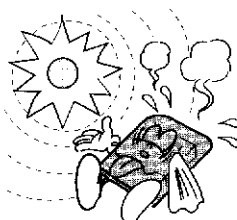
バッテリーは

長時間使用しないときは放電して保存する



温度が上がらない乾燥したところに保存する

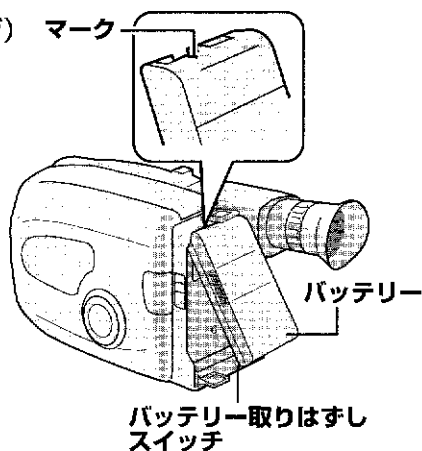
- 高温の場所に置くと寿命が短くなり、自己放電も多くなります。



1

電源の準備 (20ページ) マーク

充電したバッテリーをマーク
を合わせてカチッと音がする
まで差し込む



2

テープを入れる (25ページ)

1

取り出しスイッチを矢印の
方向へスライドさせる

●カセットカバーが開きます。

2

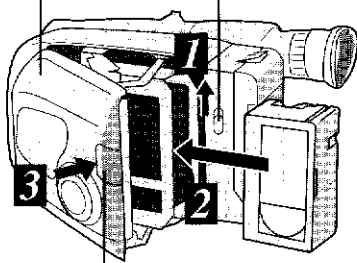
テープを入れる

3

閉じボタンを押してカセット
カバーを閉める

カセットカバー

取り出しスイッチ



閉じボタン

より安定した撮影のためには姿勢が大切です。

低い位置の
撮影



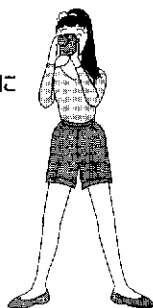
壁や柱によりかかり
安定させる



左手もムービーに
そえる

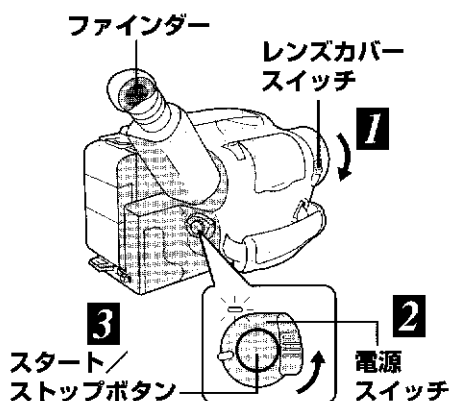
わきをしめる

足は少し開き
しっかり構える



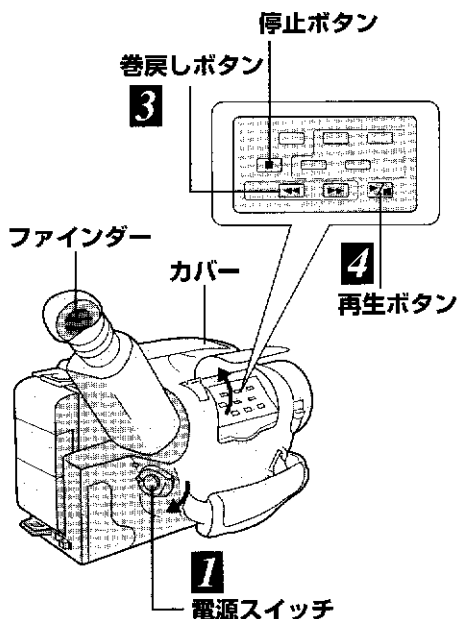
3 撮る (26ページ)

- 1 レンズカバースイッチを矢印の方向へスライドさせる
●レンズカバーが開きます。
- 2 電源スイッチを‘撮影’にする
●ファインダー内に映像が出ます。
- 3 スタート/ストップボタンを押して撮影を始める
●撮影を一時やめたいときは、もう一度スタート/ストップボタンを押します。



4 見る (30ページ)

- 1 電源スイッチを‘再生’にする
- 2 カバーを開く
- 3 巻戻しボタンを押してテープを巻戻す
- 4 再生ボタンを押す
●撮影した映像を、ファインダー内で見ることができます。
●再生をやめたいときは、停止ボタンを押します。
●別売のカセットアダプターC-P6を使えば、簡単にビデオデッキで見ることができます。(30ページ)



大切な録画の前に

- 大切な録画の場合は、必ず事前に試し撮りをし、正常に録画・録音されていることを確かめてください。
- 万一、ビデオムービーおよびテープ等の不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の、内容の補償についてはご容赦ください。
- 本機はVHS方式のビデオムービーです。VHS(B) (S-VHS(B)) マークの付いたコンパクトビデオテープをご使用ください。

リサイクルについて



Ni-Cd

この製品に使用する電源にはニカド電池があります。

ニカド電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。ニカド電池の交換や廃棄の際はリサイクルにご協力ください。

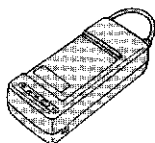
- 電池の電極間ショート(短絡)防止のため、リサイクルに出す時には絶縁テープで電極をふさいでください。

著作権について

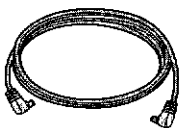
あなたがビデオムービーで録画、録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。(なお、鑑賞や興行、展示物などのうちには、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影を制限している場所がありますのでご注意ください。)

付属品について

本機の付属品をお確かめください。



ACパワーアダプター
AA-V11



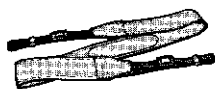
DCコード
長さ：約2m



バッテリー
BN-V12



リチウム電池
CR2025
(本体に取り付け
られています。)



ショルダーストラップ



映像／音声コード
長さ：約1.5m

撮影のポイント 18

準備する 20

- バッテリーを充電する 20
- バッテリーを取り付ける 21
- 室内で電源を使うとき 22
- 車内で電源を使うとき 22
- グリップバンドを調節する 23
- ファインダーを調節する 23
- テープの長さをえらぶ 24
- 録画モードをえらぶ 24
- テープを入れる 25

撮影する（基本編） 26

- 撮影する 26
- 簡単オートを使う 27
- ズーム 28
- クイックレビュー 29
- リテイク 29

再生する 30

- 再生する 30
- トラッキングの調整 31
- 静止画再生 31
- 高速再生 31
- カウンターメモリー 31

撮影する（応用編） 32

- 映像に変化をつける（演出／効果） 32
- 明るさを調節する 34
- ピントを合わせる 35
- 場面のつなぎに変化をつける（フェーダー） 36
- シネマ効果をつける 37
- 自分だけのタイトルを作る 38
- タイトルを入れて撮る 40
- 日時を入れて撮る 41
- 白バランスを調節する 42
- 白バランスを記憶する 43
- メニューを使って機能設定をする 44
- セルフタイマー撮影をする 46
- アニメ撮影をする 47
- タイムラプス撮影をする 48

ビデオデッキやテレビとつなぐ 50

- ビデオデッキにつないで見る 50
- テレビにつないで見る 51
- ダビングする 51

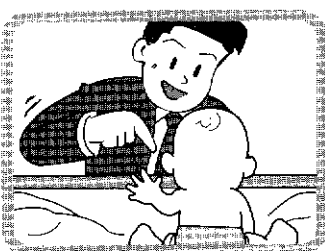
編集する 52

- 自動編集をする 52

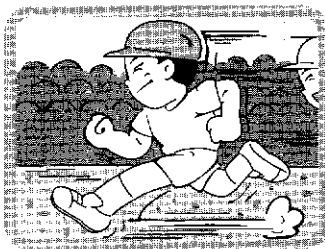
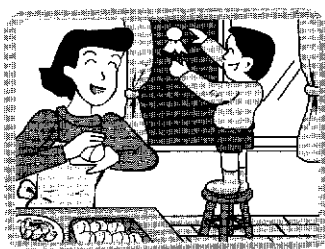
その他 56

- 海外でお使いになるには 56
- ボタン電池（時計用）を入れかえる 57
- 日時を合わせる 58
- 故障かな？と思ったら 60
- ファインダー内の表示 63
- 各部のなまえ 64
- 索引 66
- ENGLISH QUICK OPERATION GUIDE 67
- 主な仕様 68
- 保証とアフターサービス 69
- サービス窓口案内 70

赤ちゃんを撮る



運動会

赤ちゃんを撮りたい気持ちを抑えてます
状況説明を

成長記録として残すために、生まれた病院の風景や病院を訪ねるお父さん自身、出産直後のお母さんの姿も記録しておきます。日時も確認して合わせておきましょう。(58ページ) また、タイトルを、画面に入れて撮影することもできます。(38～40ページ)

アングルを変えて撮る

低いアングルで赤ちゃんの視点から家族を撮る。高いアングルでお母さんの視点から赤ちゃんを撮る。いろいろなアングルを使うと、対話しているような演出ができます。

小さな手を撮っておく

赤ちゃんの小さな手をお母さんの手とくらべているカットを撮ります。そのときはつまらなく思えても、10年後、20年後、子供がお母さんと同じ大きさの手になったときには、懐かしい大切な思い出のシーンになります。

前日の夜や当日の朝のシーンも撮る

子供やお母さんが、運動会の準備をしているシーンを冒頭に入れておけば、ぐっと雰囲気が盛り上がります。日時も確認して合わせておきましょう。(58ページ)

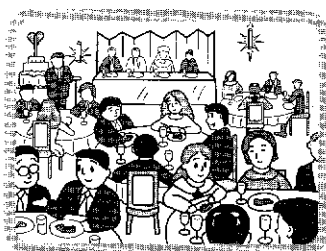
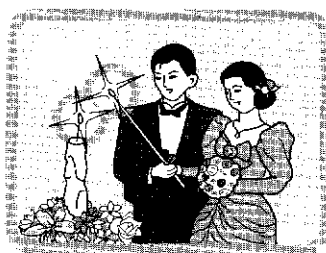
子供の全力疾走シーンを撮る

躍動感あふれる被写体をねらうときは、演出／効果のスポーツを使いましょう。スロー再生や静止画再生機能のついたビデオデッキで再生したとき、ブレの少ない映像を楽しめます。(32ページ)

競技のつなぎに変化をつけて撮る

いくつもの競技を続けて撮ると、時間の経過がわかりづらくなります。そこで競技のつなぎにフェーダーを使うと、映画のように自然なつなぎ撮りをすることができます。(36ページ)

結婚式



乾杯のシーンなどは会場全体を撮る

音頭をとる人を含めて全体が入るようにしたいものです。ズームをW側に動かし、できるだけズームバックして撮ってみましょう。

(28ページ)

キャンドルサービスを撮る

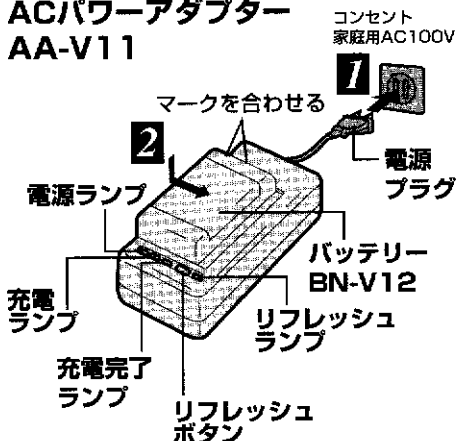
会場が暗くなり、ろうそくの光だけが灯ります。ムービーにはAGCが設定されているため、暗い場所でも自動的に明るく撮影されます。暗いシーンをそのままの暗さで撮りたいときはメニューでAGCを「切」にしてください。

(44ページ)

自分の成長記録を作って使う

子供の頃から今までの思い出の写真に音楽をつけて「フォトミュージックビデオ」を作り、披露宴で使うと感動的な演出になります。

ACパワーアダプター AA-V11



バッテリーを充電する

ムービーはバッテリーで動きます。ACパワーアダプターAA-V11（付属）で、まずバッテリーを充電しましょう。

1 ACパワーアダプターを電源につなぐ

ACパワーアダプターの電源プラグをコンセントに差し込みます。電源ランプが点灯します。

2 バッテリーを取り付ける

バッテリーのマークを合わせて矢印方向に差し込みます。充電ランプが点灯し、充電が始まります。充電ランプが消え、充電完了ランプが点灯したら充電完了です。

3 バッテリーを取りはずす

取り付けたときと逆の方向へバッテリーをスライドさせます。取りはずしたら電源プラグを抜いてください。

お知らせ

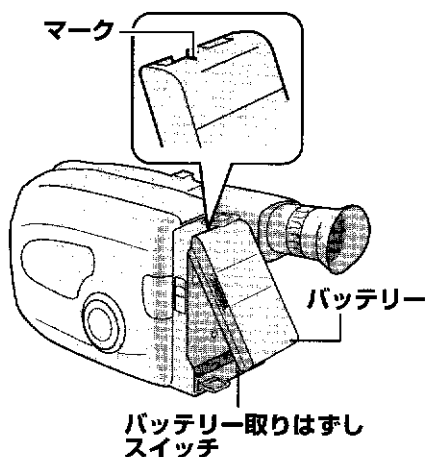
- ACパワーアダプターAA-V11は、AC（交流）100～240V、50/60Hz仕様です。海外でもお使いになれます。（56ページ）
- バッテリー以外に室内や車内で使える電源もあります。（22ページ）
- 充電中や、リフレッシュ中に、DCコードをACパワーアダプターに接続すると、電源がムービーに供給され、電源ランプが点灯していてもバッテリーの充電やリフレッシュは中断されます。
- バッテリーは使い切らないまま充電すると容量が低下します。使いかけのバッテリーは使いきるか、リフレッシュ（放電）してから充電してください。
- バッテリーは使用しなくても自己放電する特性があります。使用する直前か前日に、充電してください。

バッテリー 充電／リフレッシュ時間の目安表

バッテリー	充電時間	リフレッシュ時間
BN-V12	約1時間10分	約3時間30分
BN-V15	約1時間25分	約5時間
BN-V22	約2時間10分	約7時間
BN-V25	約2時間40分	約10時間
BN-V50	約2時間50分	約8時間30分
BN-V65	約2時間10分	約7時間

ACパワーアダプターAA-V11使用の場合

- リフレッシュ時間は容量いっぱいまで充電した状態からの目安です。



バッテリーを取り付ける

1

ムービーにバッテリーを取り付ける

充電したバッテリーをマークを合わせてカチッと音がするまで差し込みます。取りはずすときは、バッテリー取りはずしスイッチをスライドさせます。

準備

気をつけてください：

ムービーの電源が入っているときはバッテリーなどの電源を取りはずさないでください。誤動作の原因になります。取りはずすときは、電源を切ってください。

バッテリーをリフレッシュする

バッテリーの性能を長持ちさせるために、リフレッシュ機能で5回の充電につき1回を目安にリフレッシュ（放電）することをおすすめします。

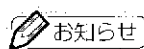
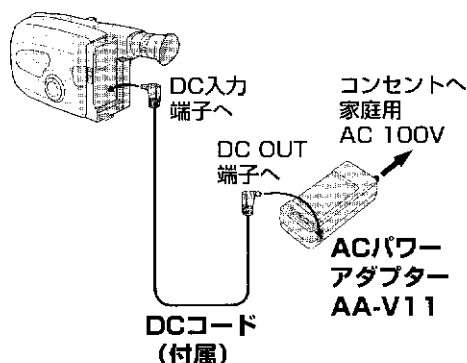
1) ACパワーアダプターを電源につなぎ、充電するときと同様にバッテリーを取り付けます。

2) リフレッシュボタンを押します。

- リフレッシュランプが点灯し、リフレッシュが始まります。リフレッシュランプが消えるとリフレッシュ（放電）完了です。そのままバッテリーを取り付けていると充電ランプが点灯し、充電が始まります。
- ACパワーアダプターの電源プラグを、コンセントに差さずにリフレッシュボタンを押すと、充電せずにリフレッシュすることが出来ます。
- リフレッシュ済み（容量が残っていない状態）のバッテリーは、ACパワーアダプターに取り付けてもリフレッシュされません。

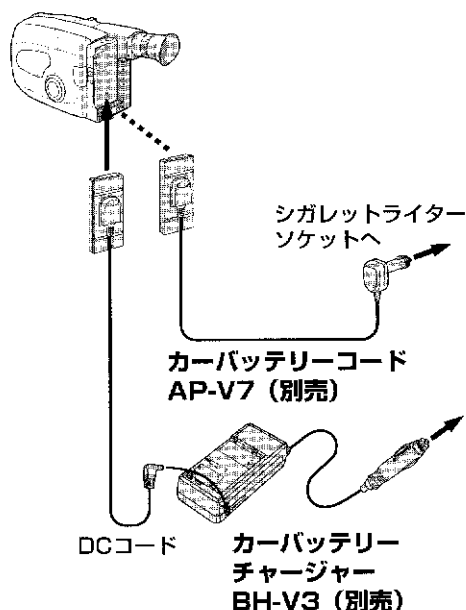
3) バッテリーを取りはずします。

- 取り付けたときと逆の方向へバッテリーをスライドさせます。取りはずしたらACパワーアダプターの電源プラグを抜いてください。



お知らせ

ACパワーアダプターAA-V11は、AC (交流) 100~240V、50/60Hz仕様です。海外でもお使いになれます。(56ページ)



室内で電源を使うとき

ACパワーアダプターAA-V11 (付属) を使って、ご家庭のコンセントから直接電源を利用できます。

1

ACパワーアダプターを電源につなぐ

ACパワーアダプターの電源プラグをコンセントに差し込みます。電源ランプが点灯します。

2

ムービーへ電源を供給する

DCコード (付属) で、ACパワーアダプターとムービーをつなぎます。使い終わったらACパワーアダプターの電源プラグを抜いてください。

車内で電源を使うとき

カーバッテリーチャージャーBH-V3 (別売) を使います。くわしくはBH-V3の取扱説明書をご覧ください。

1

カーバッテリーチャージャーを電源につなぐ

カーバッテリーチャージャーの電源プラグを、シガレットライターソケットに差し込みます。

- バッテリーの充電もできます。(BN-V50の充電はできません。)
- 日本車、米国車、欧州車 対応です。
- 電源供給のみの、カーバッテリーコードAP-V7 (別売、12Vマイナスアース車専用) もあります。

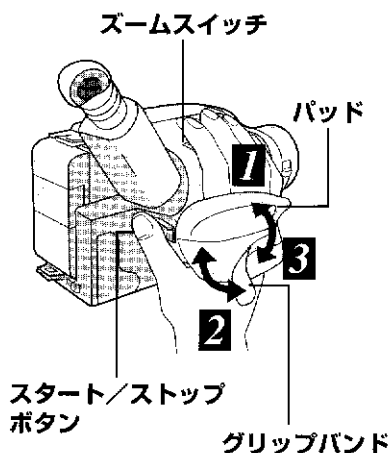
2

ムービーへ電源を供給する

DCコードで、カーバッテリーチャージャーとムービーをつなぎます。取りはずすときは、取り付けたとときと逆の方向へスライドさせます。使い終わったらカーバッテリーチャージャーの電源プラグを抜いてください。

グリップバンドを調節する

手の大きさに合わせてグリップバンドを調節します。



1 パッドをはずす

2 グリップバンドを調節する

手を入れて、ズームスイッチとスタート/ストップボタンを操作しやすいように調節してください。

3 パッドをはりつける

ファインダーは手前に引くことができます。



ファインダーを調節する

ファインダー内の画面が見やすいように調節します。

1 ファインダーを手前に引き出し、見やすいように位置と角度を調節する

位置は前後に、角度は90°動きます。

2 電源を取り付ける

ムービーにバッテリーなどの電源を取り付け、電源スイッチを「撮影」にします。

3 ファインダーを調節する

ファインダー内の表示がはっきり見えるように、視度調節リングを回してピントを調節します。

視度調節リング

ファインダー

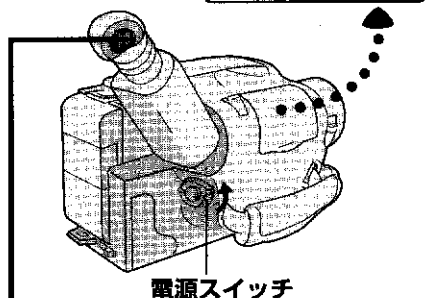
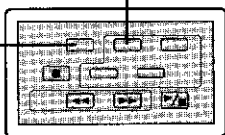
電源スイッチ「撮影」



ファインダー内の表示がはっきり見えるように視度調節してください。

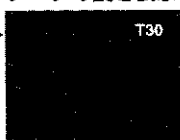
T20・30・40ボタン

SP-EPボタン



電源スイッチ

テープの長さ表示



T20 → T30 → T40

録画モード表示



SP ↔ EP

テープの長さをえらぶ

電源を入れる

電源スイッチを「撮影」にします。

使用するテープの長さにあわせる

カバーを開け、T20・30・40ボタンを押して、お使いになるテープの長さに合わせます。(T20=20分テープ、T30=30分テープ、T40=40分テープ)

録画モードをえらぶ

SP(高画質モード)とEP(長時間モード)の2種類の録画モードがあります。

SP: 標準の録画モードです。画質を重視するときや、編集(ダビング)するときにおすすめします。

EP: 撮影時間がSPの3倍になります。テープを経済的に使いたいときに、おすすめします。(標準専用のVHSビデオでは再生できませんのでご注意ください。)

電源を入れる

電源スイッチを「撮影」にします。

録画モードをえらぶ

カバーを開け、SP-EPボタンを押してください。押すごとにファインダー内に、えらんだ録画モードの表示(SP、EP)がでます。



お知らせ

- テープの長さをきちんと合わせないと、テープ残量表示(26ページ)が正しく表示されません。
- テープによっては、テープ残量表示が正しく表示されないこともあります。
- 録画モードは撮影前にえらんでください。撮影途中でSP、EPを切り換えると、再生したときにその部分で画像が乱れます。

テープを入れる

1

電源を取り付ける

バッテリーなどの電源を取り付けます。

2

カセットカバーをあける

取り出しスイッチを矢印の方向へスライドさせます。カセットカバーは自動的に開きます。無理に手であけないでください。

3

テープを入れる

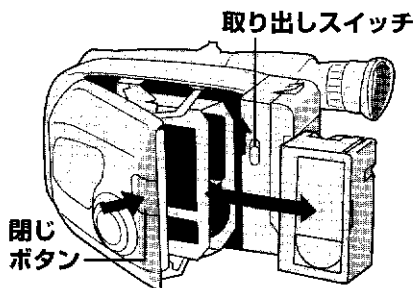
テープの窓側を外にして、奥まで確実に入れてください。

●取り出すときは、入れるときと同様に1～2の操作をしてテープを取り出してください。

4

カセットカバーをしめる

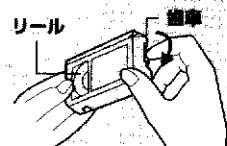
カチッと音がして確実にしまるまで、閉じボタンを押してください。



お知らせ

テープのたるみはなくしてから使う

テープのたるみは、テープを痛める原因になります。ご使用前に、歯車をリールと一緒に動くまで矢印方向に回してたるみなくしてください。



テープの出し入れだけを繰り返すと、たるみの原因になります。

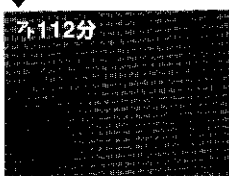
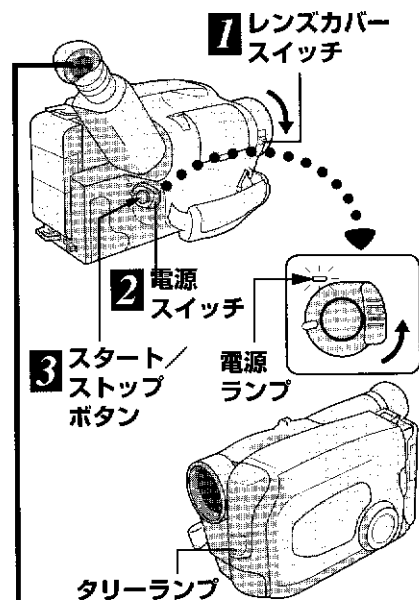
誤って大切な記録を消さないために



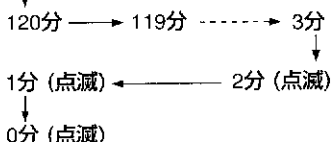
「ツメ」をOFF側にスライドさせます。撮影するときはON側にしてください。



「ツメ」の部分がスライド式でない場合は「ツメ」を折ります。再び撮影するときは、ツメの部分にセロハンテープを二重に貼ってください。



テープ残量表示



*...分.....(計算中)

撮影する

撮影をする前に、以下の準備をしてください。

- ・電源を準備する (20ページ)
- ・テープの長さをえらぶ (24ページ)
- ・録画モードをえらぶ (24ページ)
- ・テープを入れる (25ページ)

1

レンズカバーをあける

レンズカバースイッチを矢印の方向へスライドさせます。

- ・レンズカバーはムービーのレンズを保護します。持ち運びするときは、しめておいてください。

2

電源を入れる

バッテリーなどの電源を取り付け、電源スイッチを「撮影」にします。電源ランプが点灯し、撮影一時停止になります。

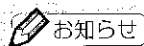
3

撮影する

スタート/ストップボタンを押し、撮影を始めます。

- ・撮影中はタリーランプが点灯します。
- ・表示している日時も記録します。(31ページ)
- ・撮影中はファインダー内に「録画」の表示がでます。撮影をストップすると、撮影一時停止表示 ≡ストップ≡ が出ます。
- ・ファインダー内にテープ残量表示が出ます。(残量表示はおおよその値です。テープによって違いがあります。)
- ・残り2分を切るとテープ残量表示は点滅し、テープが終わるとファインダー内に「テープ オウリ」の表示が出ます。

次ページへつづく



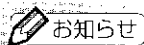
お知らせ

テープの途中から撮影するときには、テープの位置がずれて、再び撮影するときには前の記録が消えることがあります。リテイク(29ページ)で、撮りはじめたいところを頭出ししてから撮影をはじめてください。

カメラリバーサル状態にするには

電源スイッチを「撮影」にすれば、テープを入れなくてもムービーで撮っている映像を見ることが出来ます。

この状態で映像/音声コードをつなげば外部映像機器に出力することが出来ます。(接続のしかたは50ページ)



お知らせ

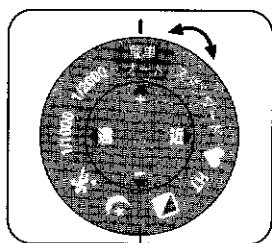
次の撮影まで時間があくときは

●ムービーの電源を切ってください。

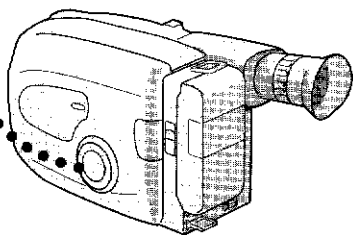
バッテリーの消耗を防ぎます。

●5分以上ムービーの操作をせず撮影一時停止を続けると、節電のため自動的に電源が切れます。撮影を続けたいときは、電源スイッチを「切」にしてから「撮影」にすると、再び撮影一時停止になり、次の撮影がきれいにつながります。(撮影をやめて5分以内にズームなどの操作をすると、そこから5分間で電源が切れます。)

●撮影一時停止が5分以上続いている状態で、スタート/ストップボタンを押すと、撮影開始まで多少時間がかかります。



シーンダイヤル



4

撮影をやめる

もう一度スタート/ストップボタンを押せば、撮影一時停止になります。

基本

簡単オートを使う

シーンダイヤルを「簡単オート」に合わせると、基本的な操作に必要なボタンを押しても動作しません。初めての方でも簡単に撮影できます。

1

シーンダイヤルを合わせる

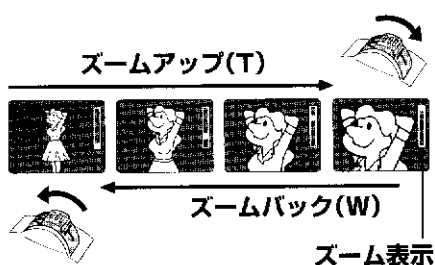
「簡単オート」に合わせます。撮影時に使える機能は、以下の3つのみとなります。

ズーム (28ページ)

クイックレビュー (29ページ)

リテイク (29ページ)

- いろいろな機能を使いたいときは、シーンダイヤルを「スタンダード」に合わせてください。

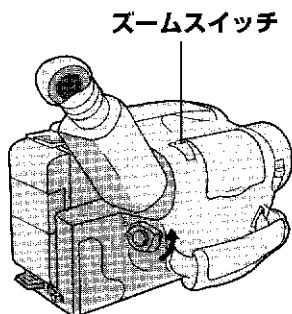


ズーム

被写体のズームアップ/ズームバックができ、映像に変化をつけることができます。

ズームスイッチはT側に動かすとズームアップし、W側に動かすとズームバックします。

- ズームのスピードはズームスイッチを軽く押すとゆっくり、強く押すと速くなります。

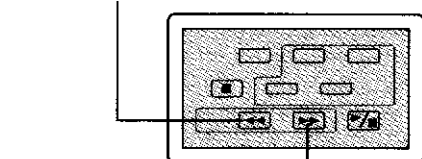


お知らせ

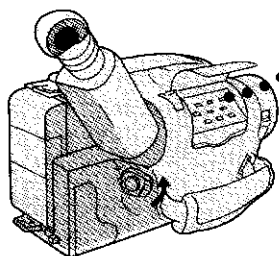
近づいて大きく撮る(マクロ撮影)

- ズームを最広角(W側)にしてレンズ前面から約1cmまで接近できます。被写体に近づき撮影したいものを画面の中央に入れてください。
- 「テレマクロ(45ページ)」を「入」にすれば、ズームを最望遠(T側)にして、被写体に約60cmの距離まで近づいて撮影できます。

ⓐ (クイックレビュー) ボタン ／リティクRボタン



リティクFボタン



クイックレビュー

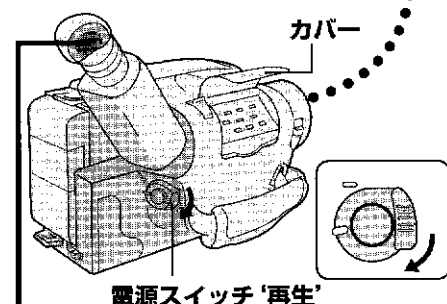
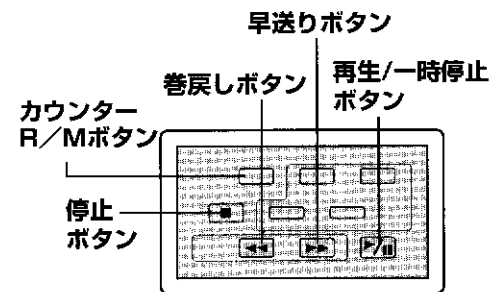
撮影の確認をすることができます。

- 1) 撮影一時停止で ⓐ ボタン (リティク 'R' ボタン) をポンと押してすぐ離します。
 - 最後のシーンを約2秒間再生し、撮影の確認ができます。再生が終わると元の状態に戻ります。
 - クイックレビューで再生がはじまったとき、映像が乱れることがありますが、故障ではありません。

リティク

撮影中、失敗したなと思ったときや、テープの途中から録画するとき、ボタンひとつで撮りはじめたいところを探せます。

- 1) 撮影一時停止の状態、リティクRボタンまたはリティクFボタンを押し続け、再生される映像を見て撮りはじめたいところを探します。リティクRボタンは巻戻しの方向へ、リティクFボタンは早送りの方向へ再生します。
- 2) 撮りはじめたいところでボタンから指を離すと、撮影一時停止の状態に戻ります。
- 3) スタート/ストップボタンを押せば、撮影をはじめることができます。
 - リティク中、映像が乱れることがありますが故障ではありません。

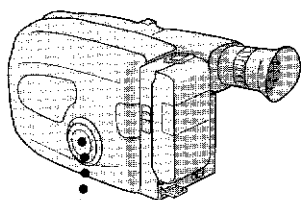
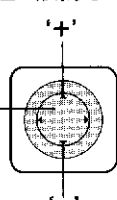


録画モード表示



テープ走行表示
▶ : 再生
▶▶ : 早送り
◀◀ : 巻戻し
|| : 一時停止

コントロールボタン



再生する

撮影した映像を、ファインダー内で見ることができます。

再生をする前に、以下の準備をしてください。

- ・電源を準備する (20ページ)
- ・撮影したテープを入れる (25ページ)

1

電源を入れる

バッテリーなどの電源を取り付け、電源スイッチを '再生' にします。

2

テープを巻き戻す

カバーを開き、巻戻しボタンを押します。

3

再生をする

再生ボタンを押します。

4

再生をやめる

停止ボタンを押します。

- ・5分以上停止の状態を続けると、節電のため自動的に電源が切れます。再生を続けたいときは、電源スイッチを '切' にしてから '再生' にしてください。

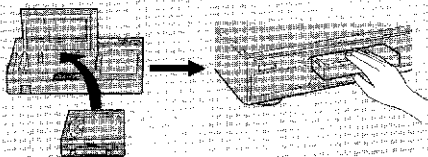


お知らせ

テープの早送り/巻戻し

停止ボタンを押してから、早送りボタンまたは巻戻しボタンを押します。テープの初めや終わりまで早送りや巻戻しをすると自動的に停止します。

VHS-Cテープをビデオデッキで見えるには、カセットアダプター-C-P6(別売)を使えば、そのままビデオデッキで見ることができます。



トラッキングの調節

画面に出るノイズを調節して画面をよくします。

再生中、コントロールボタンの「+」または「-」を押して、画面がよくなるよう調節します。

- 調節する前の状態に戻したいときは、コントロールボタンの「+」と「-」を同時に押してください。
- 他のビデオで録画されたテープは、十分に調節できないことがあります。

静止画再生

再生画を一時止めて見るができます。

再生中、一時停止ボタンを押します。再生に戻したいときは、もう一度一時停止ボタンを押して下さい。

- 静止画再生を約5分以上続けると、テープ保護のため自動的に電源が切れます。再生を続けたいときは、電源スイッチを「切」にしてから「再生」にしてください。
- 静止画再生中は画面にノイズが出たり、白黒になったり、暗くなったりしますが故障ではありません。特にSP（高画質）モードの場合はノイズが多くなります。
- 音声はできません。

高速再生

早送りや巻戻しをしながら高速で再生することができます。

- 再生中、早送りボタンまたは巻戻しボタンをボンと一度押すと、高速再生します。見たいシーンで再生ボタンを押せば通常再生になります。
- 指を離さずに、早送りボタンまたは巻戻しボタンを押しながら続けると、高速で再生します。見たい場面で指を離せば、通常再生になります。
- 高速再生中は画面にノイズが出たり、白黒になったり暗くなったりしますが故障ではありません。特にSP（高画質）モードの場合はノイズが多くなります。
- 音声はできません。

カウンターメモリー

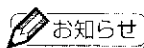
見たい場面で自動的にテープを止めることができます。

再生中、見たい場面でカウンターR/Mボタンを約2秒以上押し、カウンターが 0:00:00 になったら続けてもう一度カウンターR/Mボタンを軽くボンと押します。

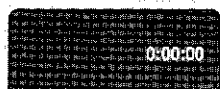
- カウンターが 00:00:00 になり、カウンターメモリーが設定されます。

テープが停止した状態で早送りボタンや巻戻しボタンを押すと、0:00:00付近で自動的に停止し、再生ボタンを押せば、見たい場面を見ることができます。カウンターメモリーを取り消したいときは、カウンターR/Mボタンを軽くボンと押して「M」を消してください。

- カウンターメモリーを使ってテープを止めた後、すぐに早送りや巻戻しをすると、また 0:00:00付近で止まってしまうことがあります。そんなときはカウンターメモリーを取り消してください。



テープの走行量を時間で確認する



テープカウンター
時：分：秒

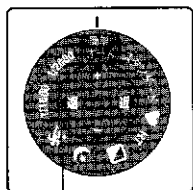
ファインダー内

0:00:00 に戻すにはカウンターR/Mボタンを約2秒以上押してください。

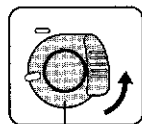
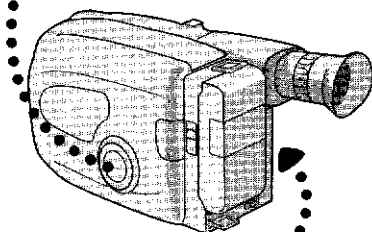
- カウンター値は無記録部分では変わりません。
- テープを取り出すと、0:00:00に戻ります。
- 0:00:00を越えて巻戻すと一が表示されます。
- 再生途中でも、カウンターR/Mボタンを約2秒以上押せば、カウンターを0:00:00に戻すことができます。



ファインダー内



シーンダイヤル

電源スイッチ
‘撮影’

映像に変化をつける(演出/効果)

映像に変化をつけて、撮影することができます。

電源を入れる

電源スイッチを ‘撮影’ にします。

演出/効果をえらぶ

シーンダイヤルを、使いたい演出/効果に合わせてください。

ファインダー内にえらんだ演出/効果のマークと機能名が表示され、約1秒後にマークのみとなり、演出/効果が設定されます。

撮影中や撮影一時停止状態でも、演出/効果をえらび直すことができます。

通常の撮影に戻したいときは

シーンダイヤルを ‘簡単オート’ または ‘スタンダード’ に合わせてください。

シーンダイアル の表示	ファインダー内 の表示	機能名	こんなこともできます
♥	♥ ファンタジー	ファンタジー	霧がかかったようなソフトなイメージの映像を撮影することができます。
HT	HT ハーフトーン	ハーフトーン	薄い色のサングラスをかけて見るような映像を撮影することができます。画面の白っぽさを抑えたいときに役立ちます。
◼	◼ セピア	セピア	映像がセピア色に記録され、古い映画のような雰囲気を楽しめます。
☆	☆ ヤケイ	ヤケイ (夜景)	夕日が沈むときなど、夜景を撮るときザラザラしない自然な感じで撮影することができます。
⚡	⚡ スポーツ	スポーツ	シャッタースピードが、周囲の明るさに応じて自動で1/250秒~1/500秒に変化します。運動会での撮影など、動きのある被写体を撮るときに効果的です。スロー再生や静止画再生機能のついたビデオデッキで再生したとき、被写体をブレの少ない映像で楽しめます。
1/1000	⚡ 1 S 1/1000	S1/1000 (1/1000秒 高速シャッター)	テニスやゴルフのスウィングなど、かなり動きの速い被写体を撮るときに効果的です。スロー再生や静止画再生機能のついたビデオデッキで再生したとき、被写体をブレの少ない映像で楽しめます。
1/2000	⚡ 2 S 1/2000	S1/2000 (1/2000秒 高速シャッター)	

お知らせ

セピアで撮影するときは

- 白バランス (42ページ) を調節すると、ファインダー内の白バランスの表示は変わりますが、機能としては動きません。
- フェーダー (36ページ) を合わせて使うと、白い画面が少し赤味をおびて録画されます。

高速シャッターで撮影するときは

画面が暗くなります。なるべく明るい場所で撮影してください。

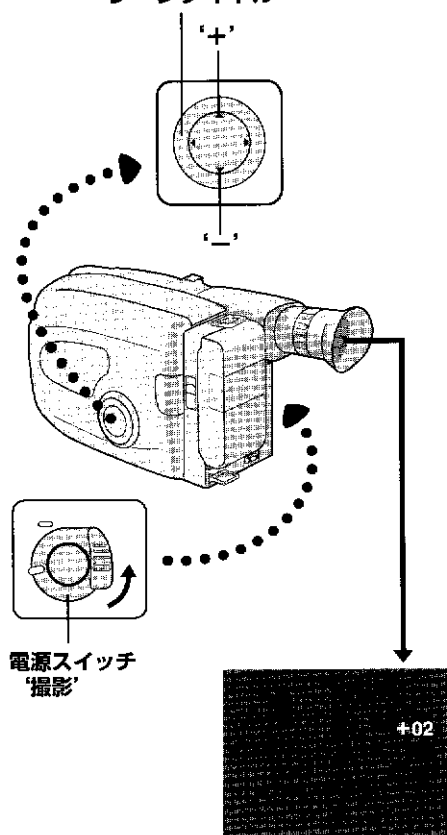
場面切替と一緒に使う

演出／効果を使っている撮影時に、フェーダー (36ページ) を設定しておくことで、一段といろいろな映像効果が楽しめます。

ヤケイで撮影するときは

- シーンダイアルを「ヤケイ」に合わせてると、AGCは「切」の状態になります。AGCを使いたいときは、あらためて設定してください。(45ページ)
- 白バランスは「★」になります。お好みで変えることもできます。(42ページ)
- ピントは10m～無限遠の間、自動的に合います。10m以内のときは手動で合わせてください。(35ページ)

シーンダイヤル

電源スイッチ
‘撮影’

明るさ調節表示

明るくなります。



暗くなります。

明るさを調節する

通常は被写体をはっきり映るように、画像の明るさを自動で調整しています。被写体に合わせて手で調節することもできます。

電源を入れる

電源スイッチを‘撮影’にし、シーンダイヤルを‘スタンダード’に合わせます。

明るさを調節する

画像を明るくする

‘+’を押してください。ファインダー内に、明るさ調節表示（+01～+06）が表示されます。+6まで設定できます。調節の目安にしてください。

画像を暗くする

‘-’を押してください。ファインダー内に、明るさ調節表示（-01～-06）が表示されます。-6まで設定できます。調節の目安にしてください。

明るさ調節を自動にする

‘+’と‘-’を同時に押してください。ファインダー内の明るさ調節表示が消えます。

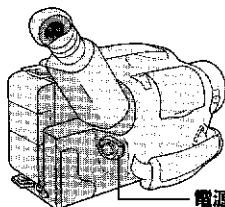
- またはシーンダイヤルを‘簡単オート’にしてください。



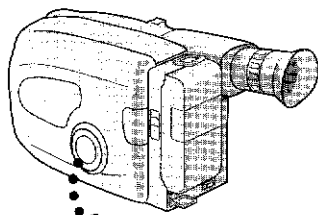
お知らせ

以下のような環境では、手動で明るさを調節することをおすすめします。

- 逆光のときや、スキー場や海辺で光の反射が強いときなど、背景が明るすぎて被写体が暗くなるとき
- スポットライトの中にいる人物を撮るときなど、背景に比べて被写体が明るすぎる時

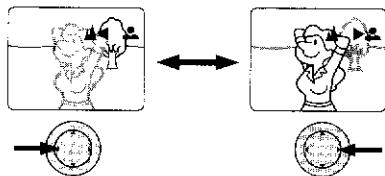


電源スイッチ '撮影'



「遠」 「近」

シーンダイヤル



お知らせ

▲または●が点滅する

ピントが最遠点、最最近点になるとファインダー内の▲●がそれぞれ点滅します。目安としてお使いください。

ピントが合わない

- 汚れやつゆつきなどでレンズにくもりがあると正しいピント合わせができません。汚れは柔らかい布などでふき取り、つゆつきは(10ページ)消えるまで待って撮影してください。
- ズームアップ状態でコントラストのほとんど無い被写体を撮影すると▲●が点滅し、ピント合わせのため自動的にズームバックします。テレマクロ(45ページ)使用中はズームバックすることはありません。

ピントを合わせる

ピントは約1cmから無限遠まで、自動で合うようになっています。合いにくい場合や被写体が画面中央にないときなどは、手動でピントを合わせることをおすすめします。

電源を入れる

電源スイッチを「撮影」にし、シーンダイヤルを「スタンダード」に合わせます。

ピントを合わせる

「遠」か「近」を押してください。ファインダー内に固定ピント表示▲●が出て、ピントが固定されます。

ピントを調節する

遠くの被写体にピントを合わせる

「遠」を押し続けてください。ファインダーに手動ピント表示▲●が出て、●が点滅します。手を離すとピントが固定されます。

近くの被写体にピントを合わせる

「近」を押し続けてください。ファインダーに手動ピント表示▲●が出て、▲が点滅します。手を離すとピントが固定されます。

ピントを自動にする

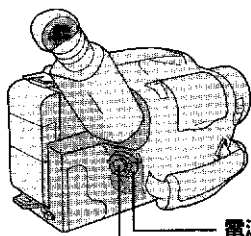
「遠」と「近」を同時にボンと押してください。ピントは自動になり、ファインダー内の固定ピント表示▲●が消えます。

- またはお好みスイッチを「簡単オート」にしてください。

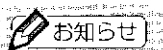
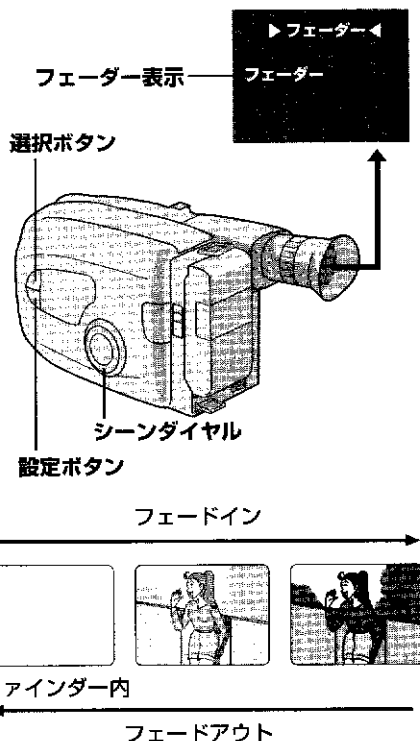
お知らせ

ピントが合いにくい場所や場合

- 平らな壁や青空など、コントラスト(明暗差)のほとんどない被写体を撮るとき
- 被写体の背景が被写体よりもコントラストの強いとき
- 金網などの障害物が被写体との間にある場合
- 暗い場所
- 細かい模様や、同じ模様が規則正しく並んでいる被写体
- 蛍光灯などのちらつきのある光源のしたでの撮影のとき
- 被写体の背景にチラチラした光(波間に反射する光など)があるとき



電源スイッチ ‘撮影’
スタート/ストップボタン



お知らせ

フェードイン/フェードアウト状態を長くする
スタート/ストップボタンをおしている間は
フェードイン/フェードアウト状態が続きます。

演出/効果と一緒に使う
フェーダーを使つての撮影時に、演出/効果
(32ページ)を設定しておくこと、一段といろい
ろな映像効果が楽しめます。

場面のつながぎに変化をつける (フェーダー)

場面の切り替えに変化をつけることができます。また後で編集をするときにも便利です。映画やテレビのように、場面が徐々に薄れて消えていくことをフェードアウト、徐々に浮かび上がってくることをフェードインといいます。

電源を入れる

電源スイッチを‘撮影’にし、シーンダイヤルを‘スタンダード’に合わせます。

フェーダーをえらぶ

ファインダー内に‘▶フェーダー◀’の表示が出るまで、選択ボタンを繰り返し押します。

フェーダーを予約する

設定ボタンを押してください。フェーダーが予約され、ファインダー内に‘フェーダー’という表示が出ます。

フェーダーを使う

スタート/ストップボタンを押します。

撮影一時停止のとき：

フェードインしながら撮影がはじまります。

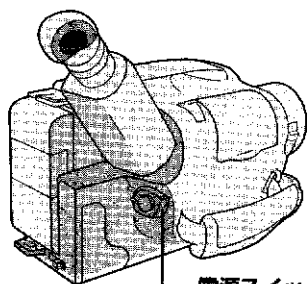
撮影中のとき：

フェードアウトして撮影一時停止になります。

フェーダーの予約を取り消したいときは

設定ボタンを押してください。ファインダー内から‘フェーダー’の表示が消えます。

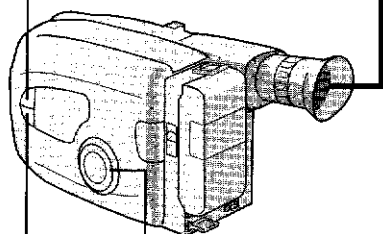
●またはシーンダイヤルを‘簡単オート’にしてください。



電源スイッチ '撮影'

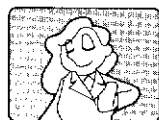


選択ボタン



設定ボタン

シーンダイヤル



ファインダー内

シネマモード



シネマ効果をつける

映像の上下に黒い帯を入れて撮影することができます。

画面比率が4:3のテレビやファインダー内では、再生時、撮影時、ともに上下に黒い帯が入り1.6:9の映画のような映像になります。

電源を入れる

電源スイッチを「撮影」にし、シーンダイヤルを「簡単オート」以外にします。

シネマをえらぶ

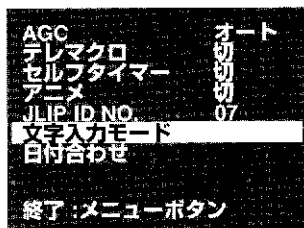
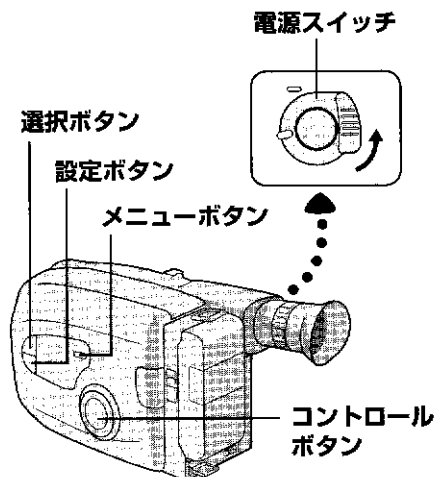
ファインダー内に「▶シネマ◀」の表示が出るまで、選択ボタンを繰り返し押します。

シネマを設定する

設定ボタンを押すと、上下に黒い帯が出ます。

取り消したいときは、もう一度設定ボタンを押してください。押すごとに設定、取り消しを繰り返します。

応用



メニュー画面



文字入力モード画面



自分だけのタイトルを作る

最大18文字までの、お好みのタイトルを作ることができます。

電源を入れる

電源スイッチを「撮影」にし、シーンダイヤルを「スタンダード」に合わせます。

文字入力モード画面を出す

メニューボタンを押し、ファインダー内にメニュー画面を出します。「+」または「-」を押すと、上下に白い帯が動きます。(文字入力モード)の上に帯を動かし「近」を押すと、文字入力モード画面が出ます。

タイトルを作る

「+」を押すと上へ、「-」を押すと下へ、「遠」を押すと左へ、「近」を押すと右へ、▶が点滅しながら動きます。お好みの文字の左側へ▶を動かし、メニューボタンを押してください。えらんだ文字が画面下の文字列に表示されます。ひと文字ずつ繰り返して、入れたい文字を決めていきます。

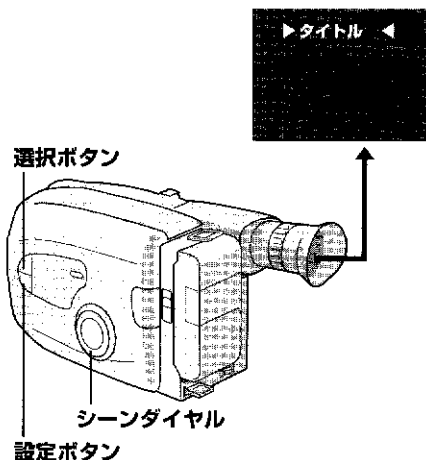
入力した文字を消したいときは

●すべての文字を消したいときは、文字入力モード画面で、「+」「-」「遠」または「近」を押して、点滅を「クリア」に合わせ、メニューボタンを押します。

●文字をえらんで消したいときは、文字入力モード画面で、「+」「-」「遠」または「近」を押して、点滅を画面下の文字列の消したい文字に動かします。そのあと「+」「-」「遠」または「近」を押して、画面左上の「□」を点滅させ、メニューボタンを押すと、えらんだ文字のみが消えます。

文字入力を終える

「+」「-」「遠」または「近」を押して、点滅を「終了」に合わせ、メニューボタンを2回押します。



ファインダー内

5

入力したタイトルを表示する

ファインダー内に「▶タイトル◀」の表示が出るまで、選択ボタンを繰り返し押しします。

その後、設定ボタンを押していくと、作ったタイトルが表示され、えらぶことができます。

- または「▶日時表示◀」(41ページ)で文字入力モードをえらんでください。

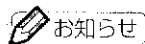
6

タイトルを消すには

設定ボタンを、タイトルが消えるまで繰り返し押ししてください。

- またはシーンダイヤルを「簡単オート」にしてください。

応用

**文字を入れる位置をえらぶ**

文字と文字の間をあけたり、画面の中央に表示させることができます。「+」「-」「遠」または「近」を押して、点滅を画面下の文字列に移してください。文字が入る位置が点滅します。「遠」または「近」を押して点滅を左右に動かし、入れたい場所になったら「+」を押します。文字列のひと文字が点滅し、点滅した場所から文字を入れることができます。



表示なし

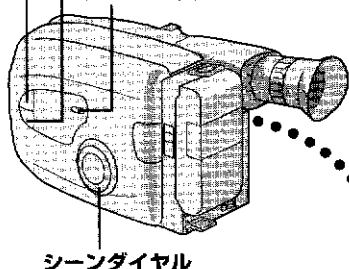
誕生日おめでとう！
 楽しい休日
 楽しい運動会
 我が家のスター
 記念日
 ゆかいな仲間達
 つづく
 おめでとう！

お好みで入れた
 タイトル(38ページ)
 が表示されます。

選択ボタン

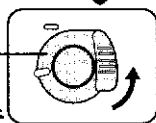
設定ボタン

メニューボタン



シーンダイヤル

電源
 スイッチ



タイトルを入れて撮る

8つのタイトルの中から映像にあったものを入れて撮影することができます。

●自分だけのタイトルを作って入れることもできます。(38ページ)

電源を入れる

電源スイッチを「撮影」にし、シーンダイヤルを「スタンダード」に合わせます。

タイトルをえらぶ

ファインダー内に「▶タイトル◀」の表示が出るまで、選択ボタンを繰り返し押します。

お好みのタイトルをえらぶ

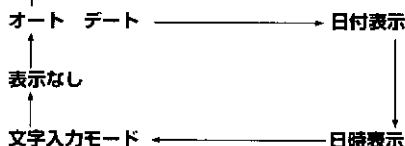
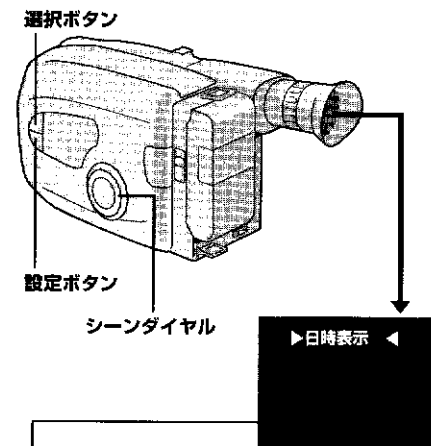
設定ボタンを押してください。押すごとにファインダー内に、タイトルが表示されます。

●自分だけのタイトルを作りたいときは(38ページ)

タイトルを消すには

設定ボタンを「表示なし」になるまで押してください。

●またはシーンダイヤルを「簡単オート」にしてください。



オート デート	
オートデートをえらんでいるときに表示します。	日付が記録されている間、5秒間は日付表示になります。
日付表示	日時表示
文字入力モード	
文字が入力されていない場合に表示します。	お好みで入れたタイトル(38ページ)が表示されます。

日時を入れて撮る

映像に日時を入れて撮影できます。日時はお買い上げ時に合わせてあります。日時が正確でないときは合わせ直してください。(58ページ)

電源を入れる

電源スイッチを「撮影」にし、シーンダイヤルを「スタンダード」に合わせます。

日時表示をえらぶ

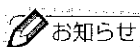
ファインダー内に「▶日時表示◀」の表示が出るまで、選択ボタンを繰り返し押します。

表示のしかたをえらぶ

設定ボタンを押すことに、ファインダー内で、左図のように表示のしかたが切りかわります。

撮影する

スタート/ストップボタンを押し、撮影を始めます。えらんだ表示が撮影中、記録されます。



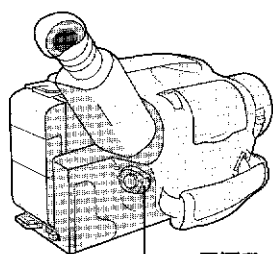
お知らせ

表示や文字が出ないときは
ボタン電池の容量が切れているなどの理由で、日時の設定がされていない場合は、表示切替はできません。ボタン電池を交換し、日時を合わせ直してください。(58ページ)

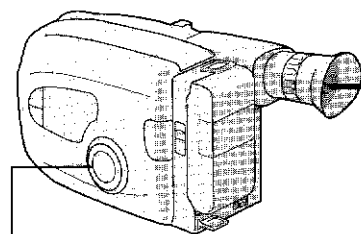
表示や文字を記録したくないときは

●「表示なし」を選んでください。
●録画中に表示を消したいときは、選択ボタンを押してファインダー内に「▶日時表示◀」の表示を出し、設定ボタンを押してください。

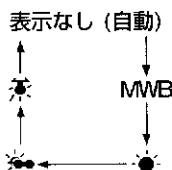
オートデート
日付が変わったとき、テープを入れかえたとき、またオートデートを選んで最初に録画スタートするとき、約5秒間自動的に日付を記録します。シーンダイヤルを「簡単オート」に合わせると、日付の表示はオートデートのみになります。



電源スイッチ



シーンダイヤル



白バランス表示

白バランスを調節する

通常の撮影では自動で白バランスを調整しています。照明がロウソクのとときと蛍光灯のとときとは、人間の目で見ても同じ色でもムービーで撮ると違った色になります。白バランスとは、それを自然な色合いに映るようにする機能です。

電源を入れる

電源スイッチを「撮影」にし、シーンダイヤルを「スタンダード」に合わせます。

白バランスをえらぶ

ファインダー内に「白バランス」の表示が出るまで、選択ボタンを繰り返し押します。

白バランスを設定する

設定ボタンを押してください。押すごとに、ファインダー内に白バランス表示が出ます。

「表示なし」……………自動で白バランスを合わせます。通常はこの位置で。

「MWB」……………記憶した白バランスで撮影するとき

☀……………晴れた日に屋外で撮影するとき

☁……………くもりの日や日陰で撮影するとき

💡……………ライトなどの照明を使って撮影するとき

白バランスを自動にする

設定ボタンを「表示なし」になるまで押してください。

●またはシーンダイヤルを「簡単オート」にしてください。

お知らせ

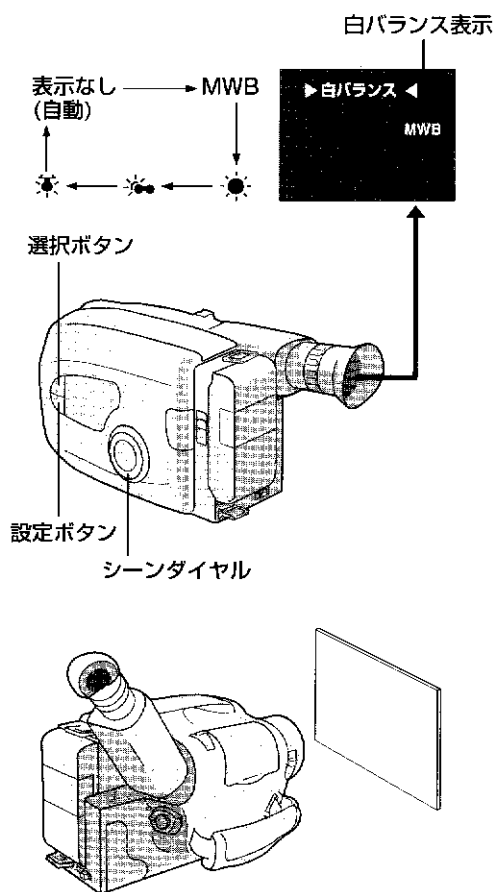
白バランスをえらび直す

以下の場合には、もう一度白バランスをえらび直してください。

- 光源が変わったとき
 - 電源の入/切をしたとき
 - シーンダイヤルを「簡単オート」に合わせたあと
- ただし、手動で調節した白バランスは、電源（バッテリー、ACパワーアダプター）、ボタン電池をはずしても記憶されています。

白バランスの設定ができない

演出/効果〔32ページ〕のセピアを使用しているときは白バランスの設定はできません。



白バランスを記憶する

いろいろな光のあたっている被写体を撮影すると、写す位置によって色合いが変わります。そんなときは「MWB」をえらんで、手で白バランスを設定して記憶すると、色合いが統一され自然な感じで撮影することができます。

電源を入れる

1 電源スイッチを「撮影」にし、シーンダイヤルを「スタンダード」に合わせます。

白バランスをえらぶ

2 ファインダー内に「▶白バランス◀」の表示が出るまで、選択ボタンを繰り返し押します。

白バランスを設定する

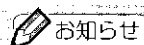
3 ファインダー内に「MWB」の表示が出るまで、設定ボタンを繰り返し押します。

白い紙を写す

4 被写体とムービーのレンズの間に白い紙を置き、画面いっぱいに写してください。

白バランスを調節する

5 設定ボタンを3秒以上押し続けます。
 ●「MWB」の表示が点滅し、白バランスを調節します。点滅が点灯に変わったら設定終了です。



テレビについて色合いを確認する

白バランスを調整するときは、カラーテレビに接続して色合いを確認することをおすすめします。(51ページ)

色合いを変えて撮影する

「MWB」をえらんで手で白バランスを設定するときに、白い紙のかわりに色紙を使うと、その色を基準に色合いを調節し、少し変わった色で撮影を楽しめます。

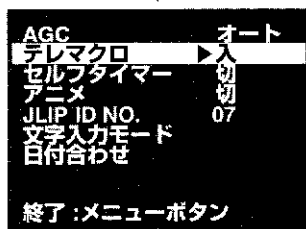
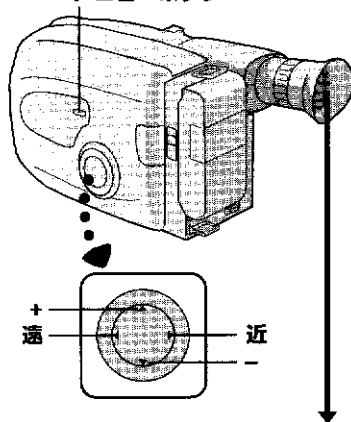
例：赤い紙を使うと → 緑がかった色

青い紙を使うと → オレンジがかった色

黄色い紙を使うと → 青みがかった色

緑色の紙を使うと → 紫がかった色

メニューボタン



メニュー設定変更表示

'AGC' と 'テレマクロ' の、出荷時の設定を変えるとファインダー内にこのマークが表示します。

メニューを使って機能設定をする

メニュー画面を使っているいろいろな機能を設定することができます。

1

電源を入れる

電源スイッチを '撮影' にし、シーンダイヤルを 'スタンダード' に合わせます。

2

メニュー画面を出す

メニューボタンを押します。ファインダー内にメニュー画面が出ます。

3

設定したい項目をえらぶ

'+' または '-' を押すと、上下に白い帯が動きます。設定したい機能に帯を動かしてください。

4

機能を設定する

●AGC、テレマクロ、セルフタイマー、アニメ、JLIP ID No.のときは

'速' または '近' を押して、設定内容を変えます。お好みの内容になったら、メニューボタンを押してメニュー画面を消してください。

●文字入力モード、日付合わせのときは '近' を押すと、それぞれえらんだ項目の設定画面が出ます。

文字入力モードのとき→38ページへ

日付合わせのとき→62ページへ

5

設定を終える

メニューボタンを押して、メニュー画面を消します。

メニュー

機 能 名		こんなことができます
AGC	オート	暗い場所で、被写体を明るく撮ることができます。電氣的な処理をしているため、多少映像がザラザラした感じになります。
	▶ ノーマル	薄暗い場所で、被写体を明るく撮ることができます。 ‘オート’より画面は暗くなりますが、ザラザラ感は少なくなります。
	▶ 切	暗いシーンをそのままの暗さで撮影します。
テレマクロ	切	通常はこの位置で。
	▶ 入	近くにある被写体を、画面いっぱいにズームアップして撮影することができます。(目安: 約60cmの距離まで近づいて撮影できます。)ただし、ズーム中はピントが合わないこともあります。テレマクロが‘切’になっていると、ズームの最望遠点で1m以上離れないとピントは合いません。
セルフタイマー	切	セルフタイマー撮影 (46ページ)、タイムラプス撮影 (48ページ)をおこなうときに設定します。
	15S	
	30S	
	1MIN	
アニメ	5MIN	アニメ撮影 (47ページ)、タイムラプス撮影 (48ページ)をおこなうときに設定します。
	切	
	1/4S	
	1/2S	
JLIP ID NO.	1S	別売のJLIP対応機種を使ってパソコンとムービーをつなぎ、動かすためのものです。01～99まで設定できます。お使いになれるJLIP対応機種については、販売店にお問い合わせいただくか、インターネット上のwwwサーバに記載されている最新情報をご覧ください。 <www> http://www.jvo-victor.co.jp/
文字入力モード		自分だけのタイトルを作るときに。(38ページ)
日付合わせ		日付、時間を設定するときに。(58ページ)

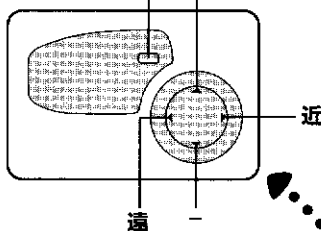
シーンダイヤルが‘簡単オート’のときは、この内容に設定されます。

セルフタイマー表示



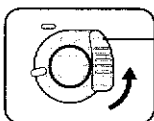
ファインダー内

メニューボタン

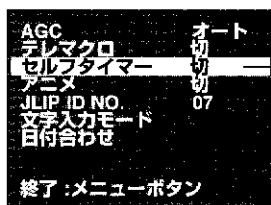
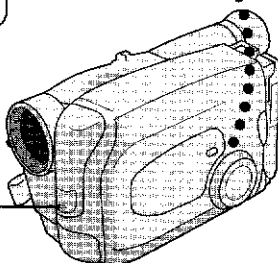


遠

電源スイッチ



タリーランプ



5MIN ↔ 1MIN ↔ 30S ↔ 15S ↔ 切

セルフタイマー撮影をする

スタート/ストップボタンを押してから録画が始まるまでの時間を設定することができます。ムービーを固定して、撮影していた人も画面に入れます。

電源を入れる

電源スイッチを「撮影」にし、シーンダイヤルを「スタンダード」に合わせます。

メニュー画面を出す

メニューボタンを押してファインダー内にメニュー画面を出します。

「セルフタイマー」をえらぶ

「+」または「-」を押して「セルフタイマー」に白い帯を動かします。

撮影開始までの時間を設定する

「遠」または「近」を押して、設定を変えます。「15S」(15秒後)、「30S」(30秒後)、「1MIN」(1分後)、「5MIN」(5分後)、「切」の中から好みのお時間をえらびます。

メニュー画面を閉じる

設定が終わったらメニューボタンを押してください。通常画面に戻ります。

セルフタイマー撮影をする

スタート/ストップボタンを押します。タリーランプが点滅をはじめ、撮影開始5秒前に早い点滅となり、撮影開始と同時に点灯に変わります。

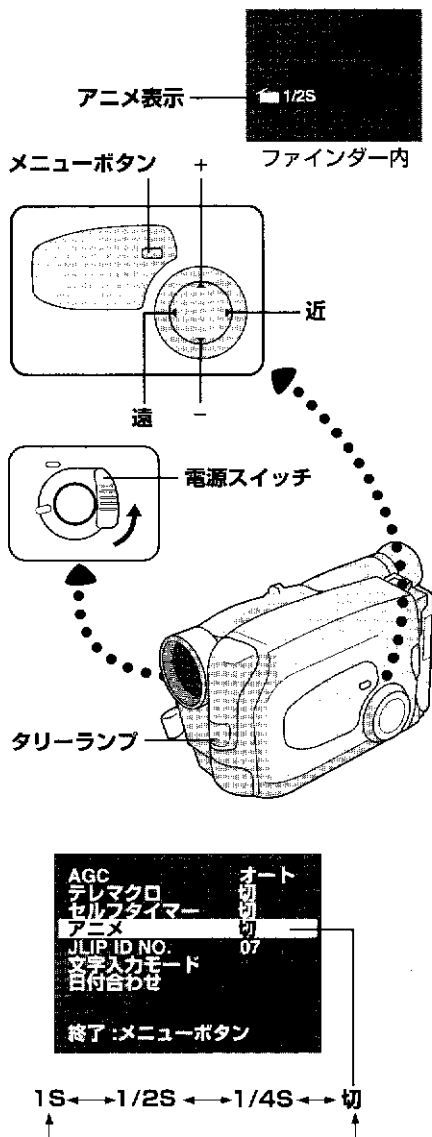
撮影をやめる

- もう一度スタート/ストップボタンを押せば、撮影一時停止になります。
- セルフタイマー撮影をくり返したいときは2～6の操作をおこなってください。



お知らせ

タリーランプの点滅中にセルフタイマーを解除したい場合は、スタート/ストップボタンを押して点滅を止め、セルフタイマーの設定を「切」にしてください。



アニメ撮影をする

人形などを少しずつ動かして、短い時間で繰り返し撮影し、再生すると、ひとりでに動いているような映像を楽しめます。

電源を入れる

電源スイッチを「撮影」にし、シーンダイヤルを「スタンダード」に合わせます。

録画モードをSPにする

SP/EPボタンを押して、録画モードをSPにしてください。(24ページ)

メニュー画面を出す

メニューボタンを押してファインダー内にメニュー画面を出します。

‘アニメ’をえらぶ

‘+’または‘-’を押して‘アニメ’に白い帯を動かします。

撮影時間の長さを設定する

‘+’または‘-’を押して、設定を変えます。‘1/4S’ (1/4秒ずつ)、‘1/2S’ (1/2秒ずつ)、‘1S’ (1秒ずつ)、‘切’の中から好みの時間をえらびます。

メニュー画面を閉じる

設定が終わったらメニューボタンを押してください。通常画面に戻ります。

アニメ撮影をする

被写体をムービーの前に置き、スタート/ストップボタンを押します。設定した時間、撮影した後、自動的に一時停止の状態になります。撮影を繰り返して映像をつくっていきます。

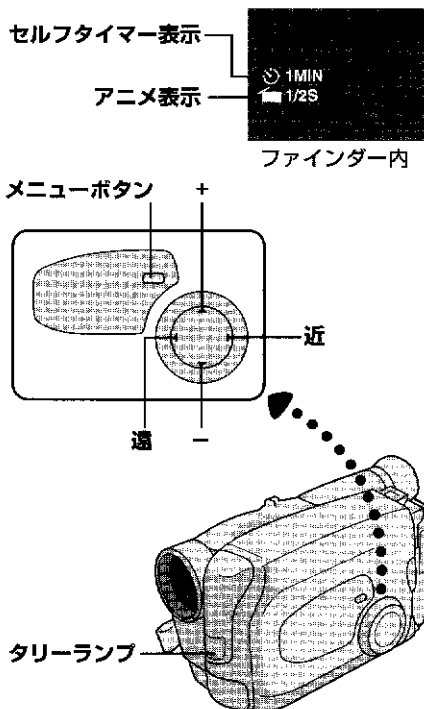
通常の撮影に戻したいときは

設定したときと同様に、メニュー画面で‘アニメ’の設定を‘切’にします。

応用

お知らせ

- アニメ撮影のときには、フェーダー (36ページ) は使えません。
- 誤動作を防ぐためアニメ撮影が終わったら、必ず設定を‘切’にしてください。



タイムラプス撮影をする

セルフタイマー (46ページ) とアニメ撮影 (47ページ) を合わせて使います。一定間隔で自動的に、短い時間の録画スタート/ストップを繰り返します。交差点で人の流れを撮ったりすると、映画のように凝った映像を楽しめます。

1 電源を入れる

電源スイッチを「撮影」にし、シーンダイヤルを「スタンダード」に合わせます。

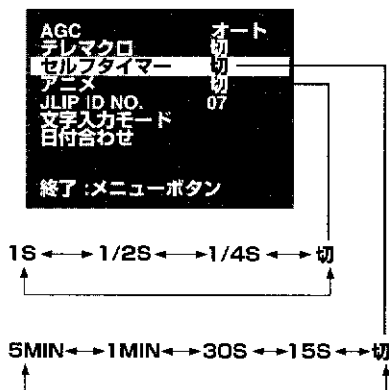
2 録画モードをSPにする

SP/EPボタンを押して、録画モードをSPにしてください。(24ページ)

3 メニュー画面を出す

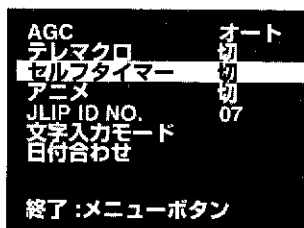
メニューボタンを押してファインダー内にメニュー画面を出します。

次ページへつづく

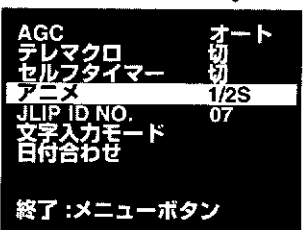
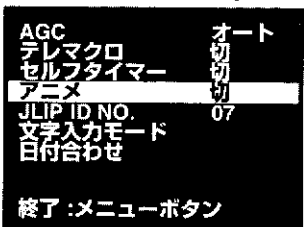
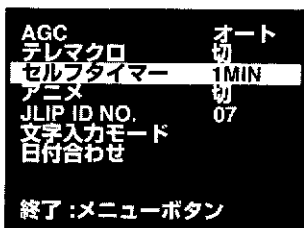


お知らせ

●タイムラプス撮影のときには、フューダー (36ページ) は使えません。
●誤動作を防ぐために、タイムラプス撮影が終わったら、必ず設定を「切」にしてください。



メニュー画面



セルフタイマー表示

アニメ表示



ファインダー内

4 撮影の間隔を設定する

- '+' または '-' を押して 'セルフタイマー' に白い帯を動かします。
- '+' または '-' を押して、設定を変えます。'15S' (15秒後)、'30S' (30秒後)、'1MIN' (1分後)、'5MIN' (5分後)、'切' の中からお好みの時間をえらびます。

5 撮影時間の長さを設定する

- '+' または '-' を押して 'アニメ' に帯を動かし、'近' を押すと、設定してある表示が点滅します。
- '+' または '-' を押して、設定を変えます。'1/4S' (1/4秒ずつ)、'1/2S' (1/2秒ずつ)、'1S' (1秒ずつ)、'切' の中からお好みの時間をえらびます。

6 メニュー画面を閉じる

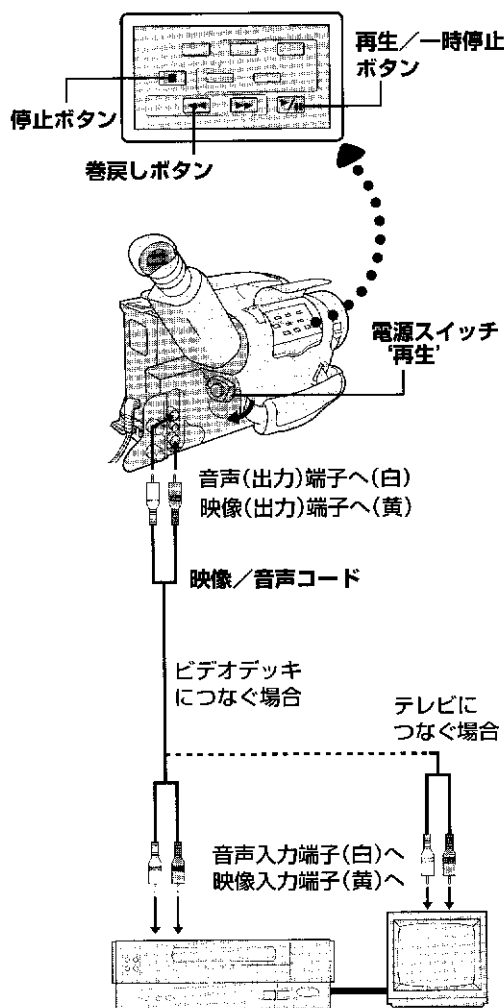
設定が終わったらメニューボタンを押してください。通常画面に戻ります。

7 タイムラプス撮影をする

スタート/ストップボタンを押すと、設定した間隔で自動的に、録画スタート/ストップを繰り返します。

8 通常の撮影に戻りたいときは

スタート/ストップボタンを押して撮影をやめ、設定したときと同様に、メニュー画面で 'セルフタイマー' と 'アニメ' の設定を '切' にします。



再生や編集のための接続のしかたです。ご家庭のテレビやビデオデッキの取扱説明書もお読みください。電源は付属のACパワーアダプターAA-V11を使うことをおすすめします。

ビデオデッキにつないで見る

ムービーとビデオデッキをつなぐ

付属の映像/音声コードで、図のようにムービーとビデオデッキをつなぎます。

電源を入れる

ムービーの電源スイッチを「再生」にし、ビデオデッキ、テレビの電源を入れ、テレビのチャンネルをいつもビデオを見ている位置にします。

ビデオデッキを外部入力にする

ビデオデッキによって違いますので、お使いになるビデオデッキの取扱説明書を見ながらおこなってください。(代表的な例を右ページ下にあげてあります。)

再生する

ムービーの再生ボタンを押すと、ムービーからの映像と音声 テレビに出ます。再生をやめたいときは停止ボタンを押してください。



お知らせ

5分以上操作をしないと

ムービーは5分以上操作をしない状態が続けると、節電のため電源が切れます。そんなときは、電源スイッチを「切」にしてから「再生」にしてください。

テレビに映像/音声入力端子がない場合は

RFユニットRF-V5 (別売) をお使いください。くわしくはRF-V5の取扱説明書をご覧ください。

テレビにつないで見る

1

ムービーとテレビをつなぐ

付属の映像／音声コードで、図のようにムービーとテレビをつなぎます。

2

電源を入れる

ムービーの電源スイッチを「再生」にし、テレビの電源を入れます。

3

テレビの入力を替える

ムービーからの映像と音声を受けるために、テレビの入力をムービーをつないでいる端子にします。

テレビによって違いますので、お使いになるテレビの取扱説明書を見ながらおこなってください。(例 ビデオ2、ビデオ3、ムービーなど) ムービーからの映像と音声は、テレビに出ます。

4

再生する

ムービーの再生ボタンを押すと、ムービーからの映像と音声はテレビに出ます。再生をやめたいときは停止ボタンを押してください。

ダビングをする

ビデオデッキとつないで、撮影したテープを見ながら簡単にもう一本同じテープを作れます。

1

ムービーとビデオデッキをつなぐ

左ページの1～3の操作をしてください。

2

テープを入れる

撮影済みのテープをムービーに、録画するテープをビデオデッキに入れてください。

3

ダビングをする

ビデオデッキを録画一時停止の状態にし、ムービーの再生ボタンを押すと、ムービーからの映像と音声はテレビに出ます。ダビングしたいところでビデオデッキの録画をスタートしてください。

- ダビング中、カットしたいところはビデオデッキを録画一時停止にしてください。
- ダビングを終えるには停止ボタンを押してください。

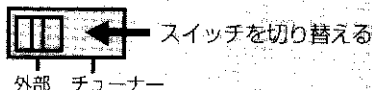
応用

お知らせ

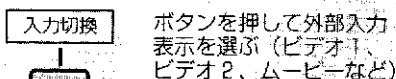
ビデオデッキを外部入力にするには

ビデオデッキによって違います。お使いになるビデオデッキの取扱説明書をご覧ください。

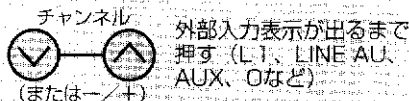
例1 スライドスイッチで切り替えるタイプ

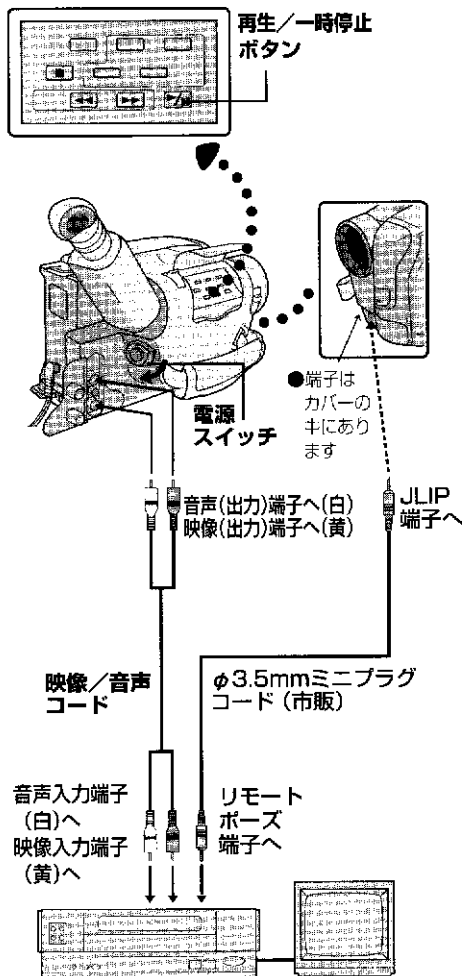


例2 入力切り替えボタンのタイプ



例3 チャンネルボタンで切り替えるタイプ





ココカラ コマデ	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
カウンター	0:00:00
合計	0:00:00

自動編集の設定画面

自動編集をする

(ビクターのリモートポーズ端子付きビデオデッキの場合)

- 市販のφ3.5mmミニプラグコードを使って撮影済みのテープから、お好みの場面だけを集めて編集することができます。8個までのお好みの場面の、始まりと終わりの位置を指定して、自動的に編集する機能です。
- ご家庭のテレビやビデオデッキ、リモコンRM-V706(別売)の取扱説明書もご覧ください。
- リモートポーズ端子のないビデオデッキを使う場合は54ページをご覧ください。

1 ムービーとビデオデッキをつなぐ

- 付属の映像/音声コードで、図のようにムービーとビデオデッキをつなぎます。
- 市販のφ3.5mmミニプラグコードで、ムービーのJLIP端子とビデオデッキのリモートポーズ端子をつなぎます。

2 電源を入れる

ムービーの電源スイッチを「再生」にし、ビデオデッキ、テレビの電源を入れ、テレビのチャンネルをいつもビデオを見ている位置にします。

3 テープを入れる

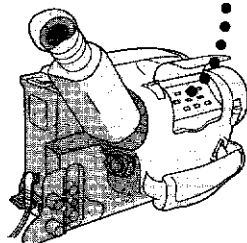
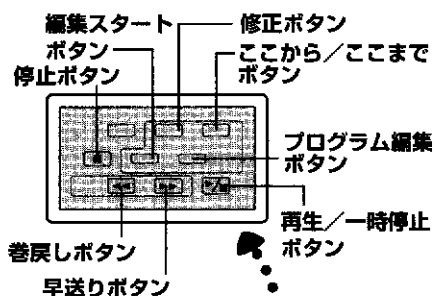
撮影したテープをムービーに、録画するテープをビデオデッキに入れてください。

4 ビデオデッキを外部入力にする

ビデオデッキによって違いますので、お使いになるビデオデッキの取扱説明書を見ながらおこなってください。(代表的な例を51ページにあげてあります。)

5 自動編集の設定画面を出す

ムービーの再生ボタンを押してテープを再生し、プログラム編集ボタンを押します。ファインダー内とテレビ画面に設定画面が出ます。

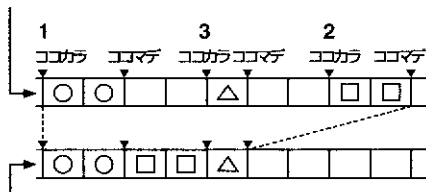


	ココカラ	ココまで
▶ 1	0:00:25	
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
カウンター	0:00:00	
合計	0:00:00	



	ココカラ	ココまで
1	0:00:25	0:01:05
2	0:03:18	0:03:31
3	0:02:33	0:02:53
▶ 4	0:04:11	
5		
6		
7		
8		
カウンター	0:04:11	
合計	0:01:13	

撮影したテープ（ムービーへ）



録画するテープ（ビデオデッキへ）

録画したい場面を設定する

画面を見ながら、巻戻しボタンや早送りボタンを使って録画したい場面を探し、はじめと終わりで、ここから/ここまでボタンを押します。設定画面に‘ここから点’と‘ここまで点’のカウンター値が表示されます。

- ‘ここから点’と‘ここまで点’は8つまで設定できます。‘ここまで点’と次の‘ここから点’の間隔は15秒以上あけてください。
- ビデオデッキの録画一時停止が可能な時間より、設定した点を探す時間が長い場合は、編集できません。
- テープの無記録部分には設定できません。
- 設定を間違えたときは、修正ボタンを押してください。最後に設定したものから順にカウンター値が消えます。
- 途中で編集をやめたいときはプログラム編集ボタンを押してください。設定画面が消え、通常の画面になります。

テープを巻戻す

巻戻しボタンを押して、テープを一番最初の‘ここから点’のカウンター値近くまで巻戻し、一時停止ボタンを押します。

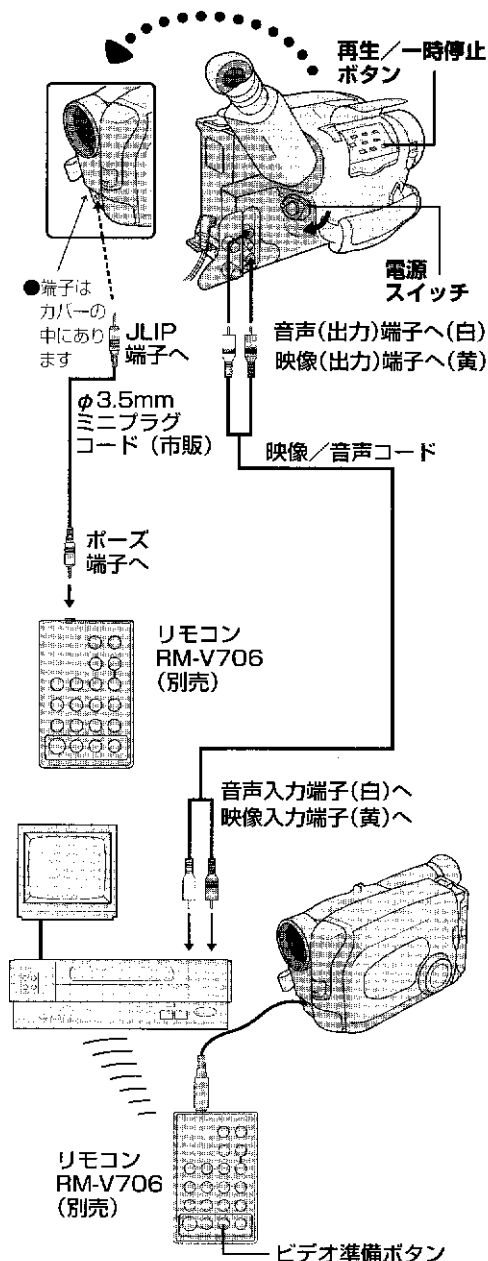
ビデオデッキを録画一時停止にする

ビデオデッキによって違いますので、お使いになるビデオデッキの取扱説明書を見ながらおこなってください。

自動編集をする

編集スタートボタンを押すと、設定した順に編集が始まり、最後の‘ここまで点’まで自動的にダビングします。編集が終わると、ムービーは一時停止、ビデオデッキは録画一時停止になります。

- 編集を終わらせるときは、ムービーの停止ボタンを押し、ビデオデッキを停止させ、映像/音声コードとφ3.5mmミニプラグコード（市販）をはずしてください。



- 編集中はデッキのリモコン受光部に向けて操作してください。
- リモコンRM-V706 (別売) でムービーの操作はできません。

自動編集をする

(リモートボーズ端子のないビデオデッキの場合)

- 市販のφ3.5mmミニプラグコードとリモコン RM-V706 (別売) を使って、お好みの場面を集めた自分だけのテープを作ることができます。
- ご家庭のテレビやビデオデッキ、リモコン RM-V706 (別売) の取扱説明書をご覧ください。
- リモコンRM-V706 (別売) は、アカイ、サンヨー、シャープ、ソニー、東芝、NEC、日立、フナイ、松下、三菱のビデオデッキに対応します。ビデオデッキによっては対応しないものもありますので、くわしくはRM-V706の取扱説明書をご覧ください。
- ビクターのリモートボーズ端子付きビデオデッキを使う場合は54ページをご覧ください。

ムービーとビデオデッキをつなぐ

- 付属の映像/音声コードで、図のようにムービーとビデオデッキをつなぎます。
- 市販のφ3.5mmミニプラグコードで、ムービーのJLIP端子とリモコンRM-V706 (別売) のボーズ端子をつなぎます。

リモコンのメーカー設定をする

リモコンRM-V706 (別売) に、お使いになるメーカーのリモコン信号を設定します。リモコンRM-V706 (別売) の取扱説明書を見ておこなってください。

電源を入れる

ムービーの電源スイッチを「再生」にし、ビデオデッキ、テレビの電源を入れ、テレビのチャンネルをいつもビデオを見ている位置にします。

テープを入れる

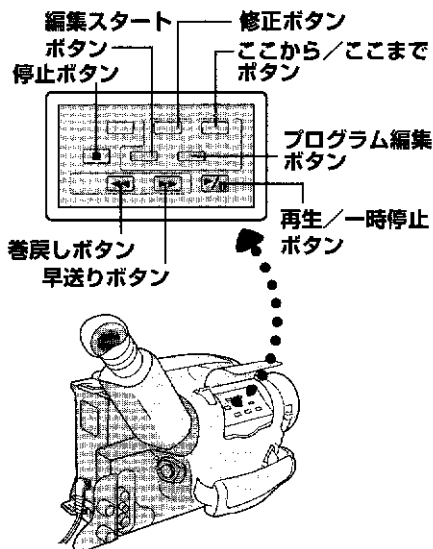
撮影したテープをムービーに、録画するテープをビデオデッキに入れてください。

ビデオデッキを外部入力にする

ビデオデッキによって違いますので、お使いになるビデオデッキの取扱説明書を見ながらおこなってください。(参考として代表的な例を51ページにあげてあります。)

自動編集の設定画面を出す

ムービーの再生ボタンを押してテープを再生し、プログラム編集ボタンを押します。ファインダー内とテレビ画面に設定画面が出ます。

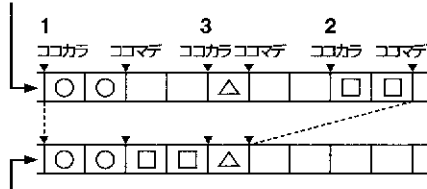


ココカラ	ココまで
1 0:00:25	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
カウンター	0:00:00
合計	0:00:00

自動編集の設定画面

ココカラ	ココまで
1 0:00:25	0:01:05
2 0:03:18	0:03:31
3 0:02:33	0:02:53
4 0:04:11	
5	
6	
7	
8	
カウンター	0:04:11
合計	0:01:13

撮影したテープ (ムービーへ)



録画するテープ (ビデオデッキへ)

7 録画したい場面を設定する

画面を見ながら、巻戻しボタンや早送りボタンを使って録画したい場面を探し、はじめと終わりで、ここから/ここまでボタンを押します。設定画面に‘ここから点’と‘ここまで点’のカウンター値が表示されます。

- ‘ここから点’と‘ここまで点’は8つまで設定できます。‘ここまで点’と次の‘ここから点’の間隔は15秒以上あけてください。
- ビデオデッキの録画一時停止が可能な時間より、設定した点を探す時間が長い場合は、編集できません。
- テープの無記録部分には設定できません。
- 設定を間違えたときは、修正ボタンを押してください。下から順に設定したカウンター値が消えます。
- 途中で編集をやめたいときはプログラム編集ボタンを押してください。設定画面が消え、通常の画面になります。

8 テープを巻戻す

巻戻しボタンを押して、テープを一番最初の‘ここから点’のカウンター値近くまで巻戻し、一時停止ボタンを押します。

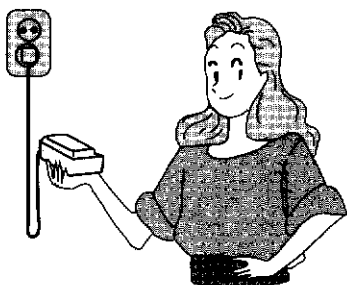
9 ビデオデッキを録画一時停止にする

リモコンのビデオ準備ボタンを、ビデオデッキの受光部に向けて押すと、録画一時停止になります。ならないときは直接ビデオデッキを操作してください。

10 自動編集をする

リモコンをビデオデッキの受光部に向けて、ムービーの編集スタートボタンを押すと、設定した順に編集がはじまり、最後の‘ここまで点’まで自動的にダビングします。編集が終わると、ムービーは一時停止、ビデオデッキは録画一時停止になります。

- ビデオデッキの受光部を指などでふさがないようにください。リモコン信号がさえぎられ、誤動作の原因になります。
- 編集を終わらせるときは、ムービーの停止ボタンを押し、ビデオデッキを停止させ、映像/音声コードとφ3.5mmミニプラグコード (市販) をはずしてください。



このムービーは海外でもお使いになれます。ただし、コンセントの形状は国によって異なります。ACパワーアダプターを使ってバッテリーの充電をするために、訪問国のコンセントに合った変換プラグを空港内売店などでご購入ください。くわしくは旅行代理店にご相談ください。



お知らせ

現地のテレビで見えるには、撮影したテープをテレビで見ると、NTSC方式の映像、音声入力端子付きテレビが必要です。

再生できるテープはこのムービーで再生できるのは、日本と同じNTSC方式で撮影したテープです。

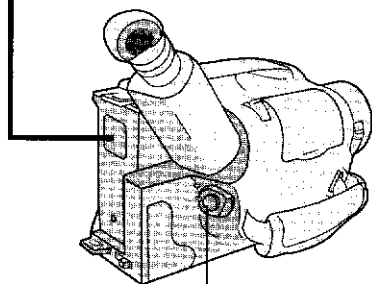
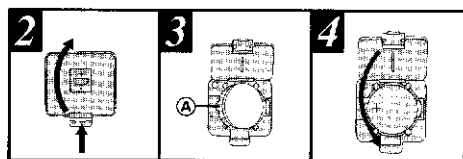
海外で万一故障した場合は、お持ち帰りになった後、お買い上げ販売店にご相談ください。(海外でのアフターサービスについてはご容赦ください。)

コンセントの形状					
使用する変換プラグ					
	AC/パワーアダプターのプラグを直接、差し込みます。主に北米、南米など	主にオーストラリア	主にヨーロッパ		



日本と同じNTSC方式の国です

- アメリカ合衆国
- エクアドル
- エルサルバドル
- カナダ
- キューバ
- グアム
- 韓国
- チリ
- ドミニカ
- トリニダード・トバゴ
- ニカラグア
- バミューダ
- プエルトリコ
- ベネズエラ
- ペルー
- 米領サモア
- ボリビア
- グアテマラ
- コスタリカ
- コロンビア
- スリナム
- ハイチ
- パナマ
- バハマ
- パラバドス
- ミャンマー
- ベトナム
- フィリピン
- ホンジュラス
- ミクロネシア
- メキシコ
- 台湾



1 電源スイッチ

日時や文字入力記憶を保つために必要です。お買い上げ時はすでに取り付けられています。電池の容量がなくなると、ムービーの電源を入れたとき、ファインダー内に時計表示 が5秒間点滅します。日時を合わせ、再び電源を入れ直しても再度 が点滅する場合は、ボタン電池を交換してください。

電源を切る

電源スイッチを「切」にし、バッテリーなどの電源をムービーからはずしてください。

電池取り付け部のフタを開ける

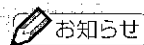
矢印方向へ押しながら開けます。

ボタン電池を入れかえる

古いボタン電池を取りはずし、新しいボタン電池を+側が見えるように入れます。取りづらい時は、先の細い金属以外のものを **(A)** の部分に差し込んで取り出してください。

電池取り付け部のフタを閉める

矢印方向へ閉めます。交換後は日時を合わせ直すことをおすすめします。



お知らせ

電池を交換する時期は

- お買い上げ時に取り付けられているのはサービスマン電池ですので、長くもたないことがあります。
- 電池の容量が無くなると、ムービーの電源を入れたとき、ファインダー内に時計表示 が点滅します。

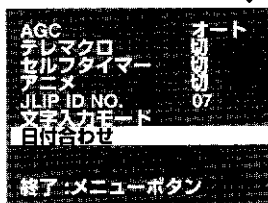
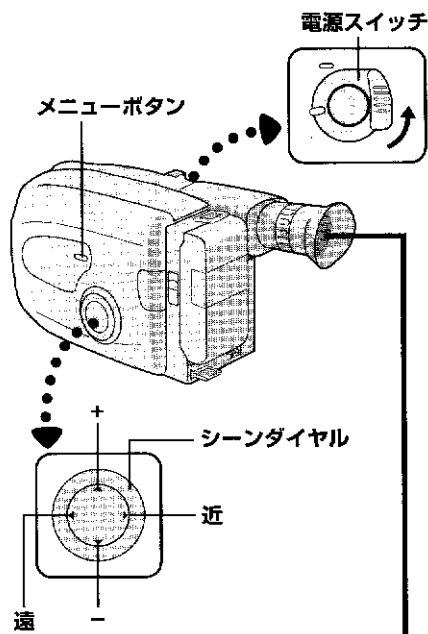
電池を交換するときは

- ボタン電池 (CR2025) を最寄りの電気店またはカメラ店などでお求めください。
- “安全上のご注意” (2~9ページ) のボタン電池についての注意文もよく読みください。

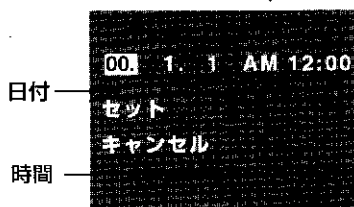


ご注意ください

電池は幼児の手の届かないところにおいてください。万一、飲み込んだ場合は直ちに医師と相談してください。



メニュー画面



日付合わせ画面

お買い上げ時は、すでに日時を合わせてあります。ボタン電池（時計用）を入れたときなど（57ページ）は合わせ直してください。

電源を入れる

電源スイッチを「撮影」にし、シーンダイヤルを「スタンダード」にします。

メニュー画面を出す

メニューボタンを押します。

「日付合わせ」をえらぶ

「+」または「-」を押すと、上下に白い帯が動きます。「日付合わせ」に帯を動かし「近」を押すと、日付合わせ画面が出て、年の表示が点滅します。

- 途中で日付合わせをやめたいときは、「遠」または「近」を押して「キャンセル」を点滅させ、メニューボタンを押します。メニュー画面が消え、日時は元に戻ります。

年を合わせる

「+」または「-」を押して数字を合わせます。「近」を押すと、点滅が月の位置に動きます。訂正したいときは「遠」を押せば点滅は年の位置に戻ります。

- 年は西暦の下2ケタにします。

（例 1997 → 97）

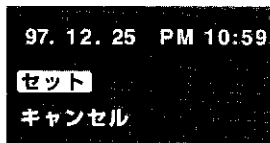
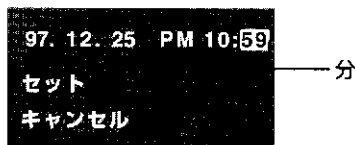
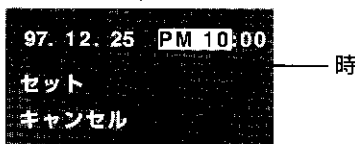
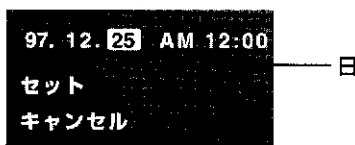
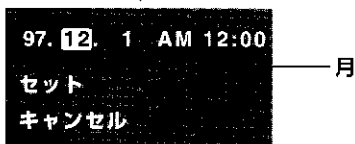
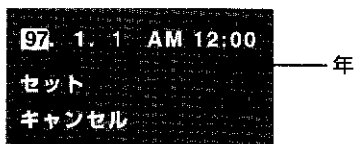
月を合わせる

「+」または「-」を押して数字を合わせます。「近」を押すと、点滅が日の位置に動きます。訂正したいときは「遠」を押せば点滅は月の位置に戻ります。

日を合わせる

「+」または「-」を押して数字を合わせます。「近」を押すと、点滅が時の位置に動きます。訂正したいときは「遠」を押せば点滅は日の位置に戻ります。

ファインダー内



時を合わせる

‘+’または‘-’を押して数字を合わせます。‘近’を押すと、点滅が分の位置に動きます。訂正したいときは‘遠’を押せば点滅は時の位置に戻ります。

- 時間はAM/PM (AMは午前、PMは午後)で表示されます。正午はPM12:00、夜の12時はAM12:00となります。

分を合わせる

‘+’または‘-’を押して数字を合わせます。‘近’を押すと、点滅が‘セット’の位置に動きます。訂正したいときは‘遠’を押せば点滅は分の位置に戻ります。

日付合わせを終了する

すべて合わせたら、‘セット’が点滅していることを確かめて、メニューボタンを押します。日付合わせ画面が消え、メニュー画面になり日付合わせは終了します。

- ‘セット’が点滅していないときは‘遠’または‘近’を押して点滅の位置を動かし‘セット’を点滅させてからメニューボタンを押してください。
- カレンダーにない間違った日付(例：2月30日、6月31日)が入力されていると、画面上にエラー表示が点滅します。正しい日付に合わせ直してください。

お知らせ

合わせ直したいときは

1. 電源スイッチを‘撮影’にし、シーンダイヤルを‘スタンダード’にしてメニューボタンを押し、メニューを出します。
2. ‘+’または‘-’を押して‘日付合わせ’をえらび、‘近’を押して日付合わせ画面を出します。
3. ‘近’または‘遠’を押すと、点滅の位置が動きます。合わせ直したいところを点滅させ、‘+’または‘-’を押して数字を合わせます。最後に‘セット’を点滅させてメニューボタンを押すと終了です。

- 途中でやめたいときは‘キャンセル’を点滅させ、メニューボタンを押します。

日時を入れて撮る

撮影をするときの画面上の日時は、表示のしかたを、オートデイト、日付、日時の中から選ぶことができます。(41ページ)

このムービーはマイコンを使用しています。

雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。そんなときはムービーから電源（バッテリー、ACパワーアダプターなど）およびボタン電池を一度はずしてしばらく置き、改めてご使用ください。

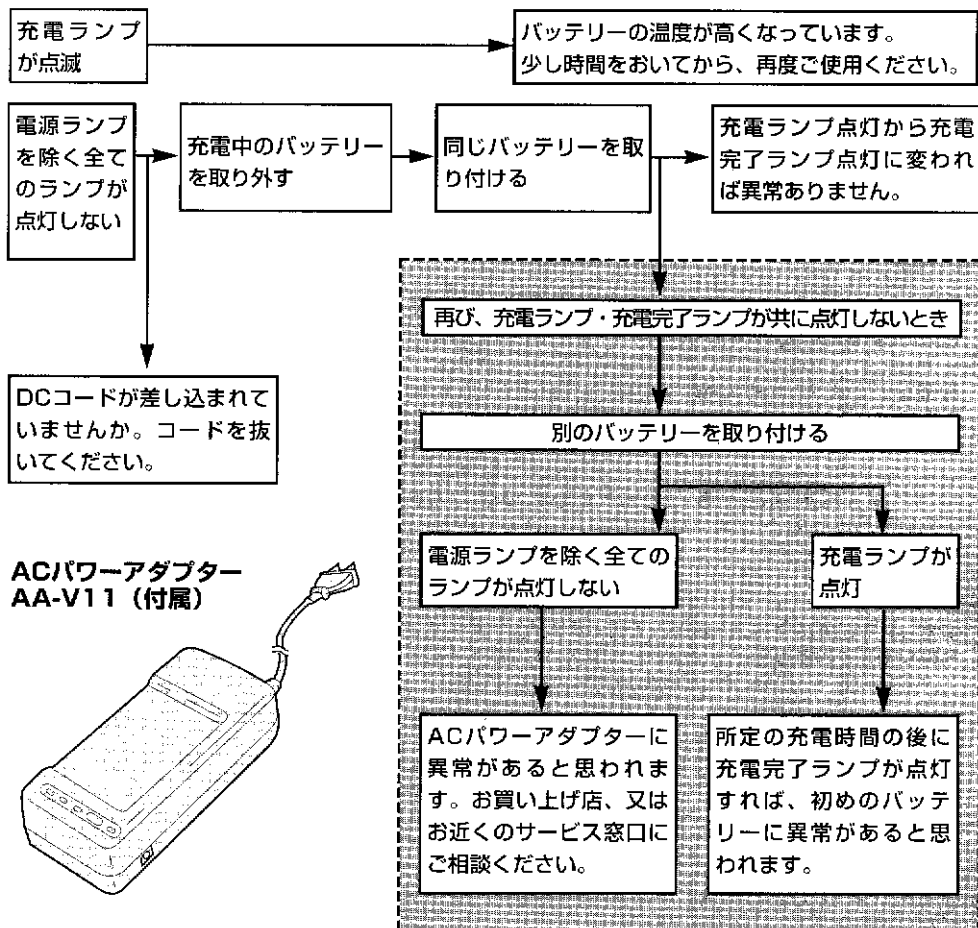
それでも不具合があり、以下の処置をしても改善されない場合は、お買い上げ販売店またはビクターサービス窓口にご相談ください。

症状	処置	ページ
電源		
電源が入らない	●バッテリーが充電されているか、確かめてください。 ●電源が正しく接続されているか、確かめてください。	20 20~22
電源が突然切れて入らない	●バッテリーの容量がなくなっていないか確かめてください。 ●テープを取り出し、バッテリーなどの電源およびボタン電池をはずして数分待ち、電源を入れてください。それでも電源が入らない場合はお買い上げ販売店またはビクターサービス窓口にご相談ください。	20
撮影		
撮影ができない	●ツメなしテープで撮影していないか、確かめてください。 ●電源スイッチが「再生」になっていないか、確かめてください。 ●電源スイッチを「撮影」側に合わせてからスタート/ストップボタンを押してください。	25 26 26
自動でピントが合わない	●ピントが手動になっていないか確かめてください。 ●暗いところや明暗差のないものを撮影すると合わないことがあります。手動で合わせてください。 ●ファインダーのピントを合わせてあるか確かめてください。 ●レンズが汚れていると、ピントが合わないように見えます。やわらかい布などでよくふき取ってください。	35 35 23 -
日時やタイトルがファインダーに出ない	●日時表示の設定が、「表示なし」になっていないか確認してください。 ●ボタン電池が入っているか、また容量が残っているか確認し、日時を合わせ直してください。	41 57~59
再生		
画像が出ない	●電源をもう一度入れ直してください。 ●映像/音声入力端子つきテレビの場合は、テレビのチャンネルを「ビデオ」にしてください。（テレビのチャンネルがビデオ専用チャンネル 1 か 2 以外になっていませんか。）	30 50~51
画面にノイズが出る	●トラッキング調節をしてください。 ●ビデオヘッドが汚れ、または摩耗しています。クリーニングカセットTCC-2（別売）で清掃してください。	31 11

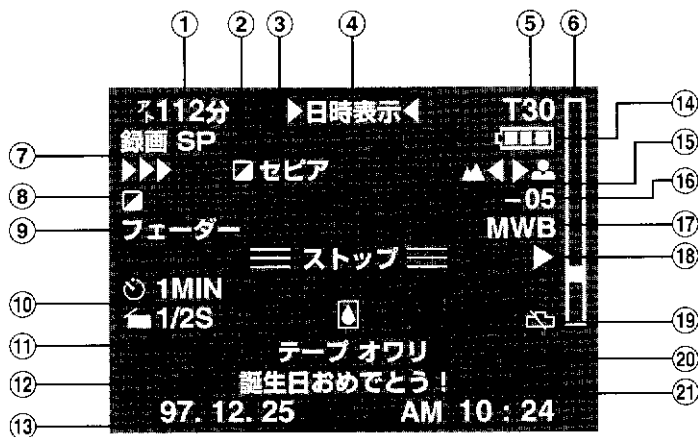
症状	処置	ページ
再生		
早送り、巻戻し中に途中でテープが止まる	●カウンターメモリーされていませんか。	31
再生、早送り、巻戻しができない	●電源スイッチが「再生」側になっているか確かめてください。 ●テープが早送り、巻戻しを完了していないか、確かめてください。	30 30
その他		
テープが取り出せない	●バッテリーが充電されているか、確かめてください。	20
いろいろな機能が使えない	●シーンダイヤルを「簡単オート」以外に合わせてください。	27
被写体に強い光が入ると縦に白い線が出る	●大きなコントラストの違いによる現象で、故障ではありません。	—
画面上にひし型や三角形の光が写る	●太陽が正面や斜め上前方にあると写ります。太陽光がレンズに入らないよう、ムービーの向きやズームを少し動かしたり、レンズの上に手をかざしたりしてみてください。	—
レンズが、指紋などで汚れてしまった	●やわらかい布で、あまり力を加えずに汚れをふき取ってください。 また、かたい布などでこすらないでください。キズがついたり割れたりすることがあります。	—
記憶したタイトルや日付が消えてしまった	●電源を切らずにバッテリーなどの電源を取りはずすと、記憶したタイトルや日付が消えてしまいます。取りはずすときは、必ず電源を切ってください。	—
自動編集が急に終了してしまった	●テープの始めの方にここから点を設定すると、ムービーがテープを巻もどし終わったあとと停止してしまい、自動編集ができないことがあります。最初のここまでは、テープに映像が記録されているところから、約20秒ほど経過した場面から設定してください。	52～55
ファインダー内に見れないマークが出た	●「ファインダー内の表示」をご覧ください。	63
ファインダー内にE03などの表示が出た	●拡大故障を防ぐため操作ができなくなります。テープを取り出しバッテリーをはずして数分待ち、表示が消えてからお使いください。表示が消えない場合は、お買い上げ販売店または最寄りのサービス窓口にご相談ください。	—

ACパワーアダプターの点検

ACパワーアダプター AA-V11 (付属) のランプが点滅したり、点灯しなくなったときは異常が考えられます。次の手順でご確認ください。



●購入直後のバッテリーや、長期放置したものは、最初の充電のときに充電ランプが点灯しないことがあります。バッテリーを取り外し、もう一度充電してください。充電後、充電完了ランプが点灯したら、そのバッテリーは正常です。



- ① テープ残量表示 (26ページ) / テープ表示
テープが入っていないときや、消去防止用のツメを折ったテープなどが入っていると が点滅します。
- ② 録画モード表示 (24ページ)
- ③ ⑧ シーンダイヤル表示 (32ページ)
③を表示したあと、約1秒後に⑧が表示されます。
- ④ プログラムマネージャー表示 (36～43ページ)
- ⑤ テープの長さ表示 (24ページ)
- ⑥ ズーム表示 (28ページ)
- ⑦ 録画表示 (26ページ)
- ⑧ フェーダー表示 (36ページ)
- ⑨ セルフタイマー表示 (46ページ)
/ アニメ表示 (47ページ)
- ⑩ 撮影一時停止表示 (26ページ)
- ⑪ タイトル表示 (40ページ)
- ⑫ 日時/タイトル表示 (41ページ)
- ⑬ バッテリーアラーム表示

バッテリーの充電容量が少なくなると のように表示が変わり、終わりに近づくとき が点滅します。(が表示されていても容量いっぱいとはかぎりません。) バッテリーが終わると自動的に電源が切れます。充電したバッテリーにかえてください。

- ⑮ ピント表示 (35ページ)
- ⑯ 明るさ調節表示 (34ページ)
- ⑰ 白バランス表示 (42ページ)
- ⑱ メニュー設定変更表示 (44ページ)
- ⑲ 時計表示 (57ページ)

ムービーの電源を入れたときに5秒間点滅したら、日時を合わせ直して (58ページ) 電源を切り、バッテリーなどの電源をムービーから一度取りはずしてください。その後、電源を入れても点滅が止まらないときは、時計用のボタン電池が入っていないか容量がなくなっています。新しいボタン電池を入れてください。(57ページ)

- ⑳ つゆつき表示 (10ページ)
つゆつきが起こり、撮影や再生ができなくなると表示します。電源を切って数時間待ち、その後電源を入れて数分待って表示が消えてからムービーを操作してください。
- ㉑ テープオフリ表示 (26ページ)

T20・30・40ボタン (24ページ)
／カウンターR/Mボタン (31ページ)

編集スタートボタン (52ページ)

SP-EPボタン (24ページ)

／修正ボタン (52ページ)

プログラム編集ボタン
(52ページ)

ここから/ここまで
ボタン (52ページ)

再生/一時停止ボタン
(30ページ)

巻戻し (30ページ)
 /リテイクR (29ページ)
 /㊄(クイックレビュー)
 ボタン (29ページ)

早送り (30ページ)
／リテイクボタン (29ページ)

ショルダー
ストラップ
取り付け部

**ボタン電池
(時計用)
取り付け部**
(57ページ)

DC入力端子
(22ページ) -

ショルダー
ストラップ
取り付け部

**バッテリー取りはずし
スイッチ (21ページ)**

視度調節し
(23ページ)

ファインダー
| (23ページ)

ズームスイッチ
| (28ページ)

レンズカバー スイッチ (26ページ)

グリップバンド
(23ページ)

電源スイッチ
(26ページ)

**スタート/ストップ
ボタン** (26ページ)

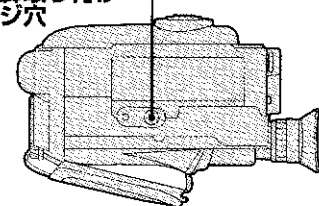
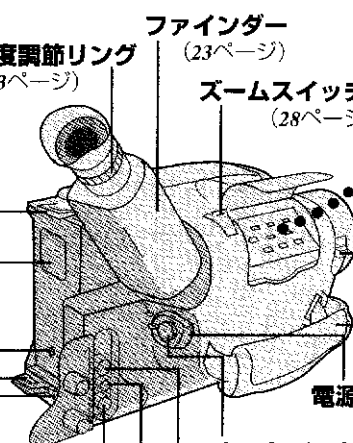
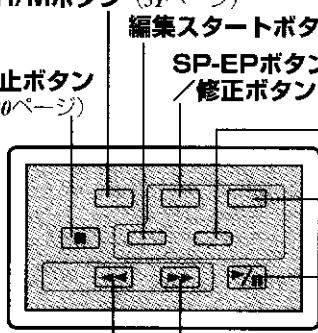
音声（出力）端子 (50ページ)

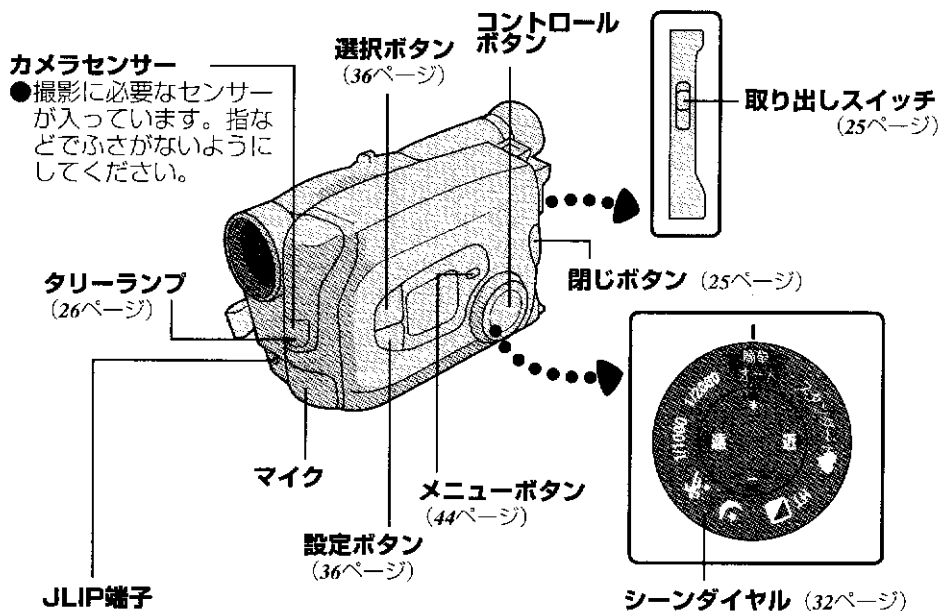
DC OUT端子
●RFユニットRF-V5（別売）
に電源を供給します。

映像 (出力) 端子 (50ページ)

三脚取り付け
ネジ穴

(底面図)

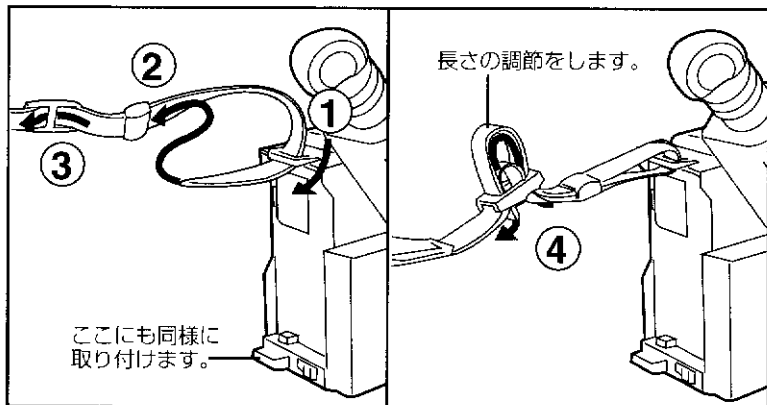




JLIP端子

- JLIP対応機種をつなぐための端子です。お使いになれるJLIP対応機種については、販売店にお問い合わせいただくか、インターネット上のwwwサーバに記載されている最新情報をご覧ください。
<www><http://www.jvc-victor.co.jp/>
- 自動編集 (52～55ページ) をするときには、市販のφ3.5mmミニプラグコードをつなぎます。

ショルダーストラップの取り付け方



- ショルダーストラップを引っ張り、確実に取り付けられたか確認してください。

五十音順

ア

明るさ調節 (34ページ)
 アニメ撮影 (47ページ)
 演出／効果 (32ページ)

カ

海外で使う (56ページ)
 カウンター (30ページ)
 カウンターメモリー (31ページ)
 カセットアダプター (30ページ)
 カーバッテリーチャージャー
 (別売) (22ページ)
 カメラリハーサル (26ページ)
 簡単オート (27ページ)
 クイックレビュー (29ページ)
 グリップバンド (23ページ)
 誤消去防止 (25ページ)
 コントロールボタン (64ページ)

サ

撮影一時停止 (26ページ)
 撮影の確認(クイックレビュー)
 (29ページ)
 自動編集 (52ページ)
 視度調節リング (23ページ)
 シネマ効果 (37ページ)
 充電 (20ページ)
 ショルダーストラップ
 (65ページ)
 白バランス (42ページ)
 スタンダード (27ページ)
 スポーツ (33ページ)
 ズームスイッチ (28ページ)
 接続 (50ページ)
 セピア (33ページ)
 セルフタイマー (46ページ)

タ

タイトル (40ページ)
 タイムラプス撮影 (48ページ)
 ダビング (51ページ)
 タリーランプ (26ページ)
 つゆつき (10ページ)
 テープについて (25ページ)
 テープを入れる (25ページ)
 テレビで見る (51ページ)
 テレマクロ (45ページ)
 電源(コンセントで) (22ページ)
 (車で) (22ページ)
 (バッテリー) (20ページ)
 トラッキング (31ページ)
 撮る姿勢 (14ページ)

ナ

日時合わせ (58ページ)
 ノイズが出たら (31ページ)

ハ

バッテリー (20ページ)
 バッテリーアラーム (63ページ)
 日付／時計合わせ (58ページ)
 ピントを合わせる (35ページ)
 ファインダー内の表示
 (63ページ)
 ファインダーのピント合わせ
 (23ページ)
 フェーダー (36ページ)
 フェードイン／フェードアウト
 (36ページ)
 ヘッドの汚れ (11ページ)
 編集する (52ページ)
 ボタン電池 (57ページ)
 ホワイトバランス(白バランス)
 (42ページ)

マ

メニューを使う (44ページ)
 文字入力モード
 (自分だけのタイトルを作る)
 (38ページ)

ヤ

ヤケイ(夜景) (33ページ)

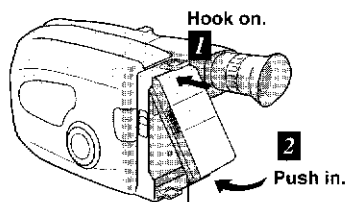
ラ

リテイク (29ページ)
 リフレッシュ (21ページ)

アルファベット順

ACパワーアダプター
 (20ページ)
 AGC (45ページ)
 NTSC方式 (56ページ)
 RFユニット(別売)
 (50ページ)
 SP/EPモード (24ページ)

SUPPLY POWER



“バッテリー取りはずし”
(BATTERY RELEASE)

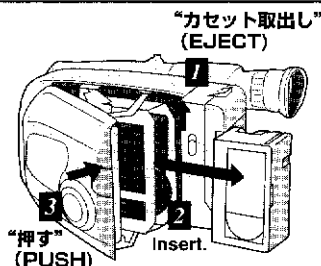
A. Using the battery pack

- 1 Hook-on the battery pack's top end to the camcorder.
- 2 Push in the battery pack until it locks into place.

To remove the battery pack

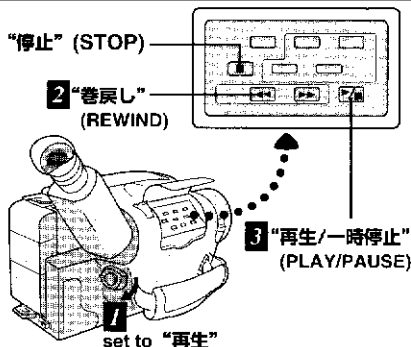
Slide “バッテリー取り外し” (BATTERY RELEASE) and pull out the battery pack.

INSERTING A VIDEO CASSETTE



- 1 Slide “カセット取出し” (EJECT).
- 2 Insert a video cassette.
- 3 Press “押す” (PUSH) and make sure that the cassette cover is closed and locked.

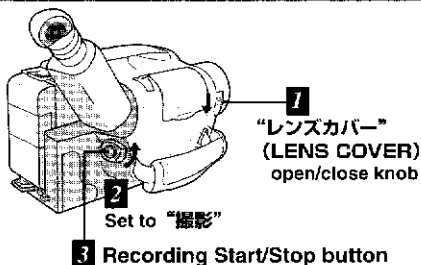
PLAYBACK



- 1 Set the power switch to “再生” (PLAYBACK).
 - 2 Press “巻戻し” (REWIND).
The tape will automatically stop at the beginning of the tape.
 - 3 Press “再生/一時停止” (PLAY/PAUSE).
Playback starts, and playback picture appears in the viewfinder.
- To stop playback, press “停止” (STOP).

Or simply play back the tape on a VHS VCR using the Cassette Adapter C-P6 (optional).

SHOOTING



- 1 Slide the “レンズカバー” (LENS COVER) open/close knob to open the lens cover.
 - 2 Set the power switch to “撮影” (CAMERA).
The power indicator will light and image will be seen in the viewfinder.
 - 3 Press the Recording Start/Stop button.
Recording Starts.
- To stop recording temporarily, momentarily press the Recording Start/Stop button once again.

ビデオムービー

電源	: DC6V
消費電力	: GR-AX110: 5.3W GR-AX155: 5.5W
信号方式	: NTSC日米標準信号
録画方式	: VHS 規格
使用テープ	: VHS (S-VHS) マーク付のもの
テープ速度 (SP)	: 33.35mm / 秒
(EP)	: 11.12mm / 秒
録画時間 (SP)	: 最大 40分 (TC-40使用時)
(EP)	: 最大 120分 (TC-40使用時)
早送り・巻戻し時間	: 約6分 (TC-40使用時)
レンズ	: f=3.8~68.4mm F1.6 18倍ズーム フィルター径46φ
ファインダー	: GR-AX110: 0.5型白黒電子ファインダー GR-AX155: 0.55型カラー液晶ファインダー
白バランス調整	: 自動 / 手動
アイリス	: 自動
映像出力	: 1Vp-p (75Ω不平衡)
音声出力	: -8dBs (Low)
マイク	: モノラル
許容動作温度	: 0~40℃
許容相対湿度	: 35~80%
許容保存温度	: -20~50℃
外形寸法(幅×高さ×奥行き)	: GR-AX110: 112×112×229mm GR-AX155: 112×112×208mm
質量	: 撮影時質量 GR-AX110: 約1,080g GR-AX155: 約1,065g (バッテリーBN-V12、 カセットテープTC-40、 ショルダーストラップ、 GR-AX110: 本体約820g GR-AX155: 本体約805g)
付属品	: ●ACパワーアダプター AA-V11×1 ●DCコード×1 ●バッテリーBN-V12×1 ●映像 / 音声コード×1 ●ボタン電池 (CR2025) ×1 (ボタン電池は取り付け済みです。) ●ショルダーストラップ×1

バッテリーについて

充電 / リフレッシュ時間

バッテリー	充電時間	リフレッシュ時間
BN-V12	約1時間10分	約3時間30分
BN-V15	約1時間25分	約5時間
BN-V22	約2時間10分	約7時間
BN-V25	約2時間40分	約10時間
BN-V50	約2時間50分	約8時間30分
BN-V65	約2時間10分	約7時間

ACパワーアダプターAA-V11 (付属) 使用の場合

●リフレッシュ時間は、容量いっぱいまで充電した状態からの目安です。

連続撮影時間

バッテリー	GR-AX110	GR-AX155
BN-V12	約 70分	約 70分
BN-V15	約 90分	約 90分
BN-V22	約145分	約140分
BN-V25	約190分	約185分
BN-V50	約175分	約170分
BN-V65	約145分	約140分



お知らせ

●使用するバッテリーは6Vです。
BN-V12、V15、V22、V25、V65 はニカド電池、BN-V50はニッケル水素電池です。

保証書（別途添付しています）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、ビデオムービーの補修用性能部品を、製造打ち切り後、最低8年間保有しています。この期間は通商産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

お買い上げの販売店または最寄りの「ビクターサービス窓口」（70～71ページ）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは（持込修理）

60～62ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、接続機器の電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

万一本機およびコンパクトビデオテープ等の不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の内容の補償については、ご容赦ください。

ご連絡していただきたい内容

品 名	ビデオムービー
型 名	GR-AX110/GR-AX155
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご 住 所	
お 名 前	
電 話 番 号	() -

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店にて修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

その他

愛情点検 ●長年ご使用のビデオムービーの点検をぜひ！



このような
症状は
ありませんか

- 再生してら映像や音が出ない。
- 電源プラグ、コードが異常に熱い。
- 異常な臭いや音がする。
- 水や異物が入った。
- その他の異常な故障がある。



ご使用を
中 止

故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検をご相談ください。

美しい画面をご覧いただくために

ビデオムービーは非常に高い精度を必要とする機械です。長い間ご使用になるうち、機械部分が汚れたり、摩耗したりすると性能が維持できなくなります。美しい画直でお楽しみいただくために、おおよそ1,000時間をめどに点検整備されることをおすすめいたします。



Victor

ビクターサービス窓口案内

サービス窓口案内

ビクター製品のアフターサービスはお買上げの販売店へご用命ください

ご購入品等で保証書記載のお買い上げ販売店にアフターサービスをご依頼にならない場合は、機種名をご確認の上、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

●修理についてのご相談窓口

ビクターサービスエンジニアリング株式会社

●略号について S.C.はサービスセンターの略称です。
S.S.はサービスステーションの略称です。

都府県名	拠点名	TEL	市	所在地
北海道				
北海道	札幌 S.C.	(011)898-1180	004	札幌市東区東五条1丁目2-29
	苫小牧 S.S.	(0144)34-6882	053	苫小牧市緑町2-7-11
	室蘭 S.S.	(0143)44-9168	050	室蘭市宮の森町3丁目13-13
	旭川 S.C.	(0166)61-3559	070	旭川市神居二条3-2-15
	北見 S.S.	(0157)25-8557	090	北見市山下町4-7-19
	釧路 S.S.	(0154)24-0797	085	釧路市若竹町6-13
岩手県	弘前 S.S.	(0155)24-4493	080	弘前市東六条町12-11
	西館 S.S.	(0138)46-5324	041	函館市美原3-16-25
東北				
青森県	青森 S.C.	(0177)23-2261	030	青森市松本4-6-17
	八戸 S.S.	(0179)44-4521	031	八戸市青葉2-21-2
岩手県	弘前 S.S.	(0172)28-0165	036	弘前市番田1-13-1
	盛岡 S.C.	(019)637-0121	020	盛岡市津吉町2-28-2新田通94番地
秋田県	水沢 S.S.	(0197)22-2773	023	水沢市天文台通り3-12
	秋田 S.C.	(0186)24-3189	010	秋田市山王中国町4-1
山形県	大館 S.S.	(0186)43-0980	017	大館市美里町5-6
	横手 S.S.	(0182)32-8873	013	横手市赤松字大森道3-6
宮城県	仙台 S.C.	(022)287-0151	984	仙台市若林区六ツ目の目西町7-13
	石巻 S.S.	(0225)94-7711	986	石巻市門脇字西番谷地8-18
山形県	山形 S.C.	(0236)42-0279	990	山形市松山13-12-18
	酒田 S.S.	(0234)26-7145	998	酒田市尾島6-6-1
福島県	郡山 S.C.	(0249)52-6331	963	郡山市栄1-3
	いわき S.S.	(0246)28-4691	970	いわき市平上荒川字桜町19-4
福島県	会津若松 S.S.	(0242)32-0247	965	会津若松市海浜町1-5
	福島 S.S.	(0245)53-9437	960-01	福島市内本字南原26-1
関東				
新潟県	新潟 S.C.	(025)241-0527	950	新潟市明和1-2-19
	佐渡 S.S.	(0259)57-3127	952-3	佐渡郡佐和田町河原田本町93
	長岡 S.C.	(0258)24-1462	940	長岡市下条2-1366-1
	二越 S.S.	(0255)44-9987	942	上越市五智1-11
	松本 S.C.	(0263)25-9353	390	松本市緑田2-3-50
	長野 S.S.	(0262)221-9946	380	長野市川合新出962-1
群馬県	上田 S.S.	(0268)23-3589	386	上田市吉里79-1
	前橋 S.C.	(027)255-5920	371	前橋市大塚町7-19-1
栃木県	宇都宮 S.C.	(028)635-2656	320	宇都宮市住吉町7-9
	水戸 S.C.	(029)246-1631	310	水戸市元吉田町1077
茨城県	土浦 S.C.	(0296)22-5946	300	土浦市東端6-1-25
	甲府 S.S.	(0552)37-3136	400	甲府市湯田2-11-5
千葉				
千葉県	【出張修理専門】のご相談窓口			
	千葉サービスセンター	(03)5803-2888	113	東京都文京区本郷3-14-7ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理・補修用部品】のご相談窓口			
	千葉 S.C.	(043)246-2586	267	千葉市美浜区幸町2-1-1
	柏 S.C.	(0471)75-4322	277	柏市豊四季5-2-10-67
	浦安 S.S.	(047)353-6186	279	浦安市当代島2-13-27
東海・北陸				
東京都	【出張修理専門】のご相談窓口			
	千葉サービスセンター	(03)5803-2888	113	東京都文京区本郷3-14-7ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理・補修用部品】のご相談窓口			
	本郷 S.C.	(03)5694-8254	113	東京都文京区本郷3-14-7ビクター本郷ビル4F
	秋葉原 S.S.	(03)3251-2128	101	東京都千代田区外神田1-6-6
	練馬 S.C.	(03)3993-7523	176	東京都練馬区豊王南1-19-1
東京都	大田 S.C.	(03)3727-9385	145	東京都大田区北千束2-20-6
	浦安 S.S.	(047)353-6189	279	浦安市当代島2-13-27
東京都	八王子 S.C.	(0426)46-6914	92	東京都八王子市大和田町2-9-6
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	東京業務機器センター	(03)3874-5231	110	東京都台東区根岸5-4-3
埼玉				
埼玉県	【出張修理専門】のご相談窓口			
	千葉サービスセンター	(03)5803-2888	113	東京都文京区本郷3-14-7ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理・補修用部品】のご相談窓口			
	大宮 S.C.	(048)654-5241	330	大宮市東大成町2-658-1
	熊谷 S.S.	(0485)63-5105	361	行田市城通2-7-39ツインバザール石山B
	川越 S.C.	(0492)42-4496	350	川越市小室491-1
神奈川				
神奈川県	【出張修理専門】のご相談窓口			
	千葉サービスセンター	(03)5803-2888	113	東京都文京区本郷3-14-7ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理・補修用部品】のご相談窓口			
	川崎 S.C.	(044)975-1879	216	川崎市宮前区平沼3-2-2第2西武ビル
	横浜 S.C.	(045)651-0403	231	横浜市中区新町3-3-1
	相模原 S.C.	(0427)76-2052	229	相模原市西園3-7-4
神奈川県	【サービス関連全て】のご相談窓口			
	横浜南 S.S.	(0468)34-9161	239	横浜南青久里浜6-4-1
神奈川県	横浜北 S.S.	(0463)23-2686	254	平塚市若松町4-9【木村ビル】
	小田原 S.S.	(0465)24-0657	250	小田原市津町4-1-12
静岡				
静岡県	静岡 S.C.	(054)282-4141	422	静岡市金井6-5-28
	沼津 S.S.	(0559)22-1557	410	沼津市美井町6-8
	浜松 S.S.	(053)421-3441	435	浜松市北泉町785
東海・北陸				
愛知県	名古屋 S.C.	(0568)25-3235	467	西春日井郡西春日町丸根121-1
	三河 S.S.	(0564)26-1005	444	岡崎市井ノ口町字河原西31
	豊橋 S.C.	(0532)64-0815	440	豊橋市佐藤6-19-1
	岐阜 S.S.	(058)274-1947	500	岐阜市宇佐南3-1-28
	三河 S.S.	(0593)52-0841	510	四日市市坂本2-15-2
	津市 S.S.	(0592)29-7780	514	津市大字藤方485-18
富山県	富山 S.C.	(0764)25-2367	930	富山市桜崎4-3-5
	金沢 S.C.	(0762)31-5242	920	金沢市長土庫2-1-27
福井県	福井 S.S.	(0776)53-6916	910	福井市西園第3-2-11

都府県名	拠点名	TEL	市	所在地
東京				
東京都	【出張修理専門】のご相談窓口			
	千葉サービスセンター	(03)5803-2888	113	東京都文京区本郷3-14-7ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理・補修用部品】のご相談窓口			
	本郷 S.C.	(03)5694-8254	113	東京都文京区本郷3-14-7ビクター本郷ビル4F
	秋葉原 S.S.	(03)3251-2128	101	東京都千代田区外神田1-6-6
	練馬 S.C.	(03)3993-7523	176	東京都練馬区豊王南1-19-1
東京都	大田 S.C.	(03)3727-9385	145	東京都大田区北千束2-20-6
	浦安 S.S.	(047)353-6189	279	浦安市当代島2-13-27
東京都	八王子 S.C.	(0426)46-6914	92	東京都八王子市大和田町2-9-6
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	東京業務機器センター	(03)3874-5231	110	東京都台東区根岸5-4-3
埼玉				
埼玉県	【出張修理専門】のご相談窓口			
	千葉サービスセンター	(03)5803-2888	113	東京都文京区本郷3-14-7ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理・補修用部品】のご相談窓口			
	大宮 S.C.	(048)654-5241	330	大宮市東大成町2-658-1
	熊谷 S.S.	(0485)63-5105	361	行田市城通2-7-39ツインバザール石山B
	川越 S.C.	(0492)42-4496	350	川越市小室491-1
神奈川				
神奈川県	【出張修理専門】のご相談窓口			
	千葉サービスセンター	(03)5803-2888	113	東京都文京区本郷3-14-7ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理・補修用部品】のご相談窓口			
	川崎 S.C.	(044)975-1879	216	川崎市宮前区平沼3-2-2第2西武ビル
	横浜 S.C.	(045)651-0403	231	横浜市中区新町3-3-1
	相模原 S.C.	(0427)76-2052	229	相模原市西園3-7-4
神奈川県	【サービス関連全て】のご相談窓口			
	横浜南 S.S.	(0468)34-9161	239	横浜南青久里浜6-4-1
神奈川県	横浜北 S.S.	(0463)23-2686	254	平塚市若松町4-9【木村ビル】
	小田原 S.S.	(0465)24-0657	250	小田原市津町4-1-12
静岡				
静岡県	静岡 S.C.	(054)282-4141	422	静岡市金井6-5-28
	沼津 S.S.	(0559)22-1557	410	沼津市美井町6-8
	浜松 S.S.	(053)421-3441	435	浜松市北泉町785
東海・北陸				
愛知県	名古屋 S.C.	(0568)25-3235	467	西春日井郡西春日町丸根121-1
	三河 S.S.	(0564)26-1005	444	岡崎市井ノ口町字河原西31
	豊橋 S.C.	(0532)64-0815	440	豊橋市佐藤6-19-1
	岐阜 S.S.	(058)274-1947	500	岐阜市宇佐南3-1-28
	三河 S.S.	(0593)52-0841	510	四日市市坂本2-15-2
	津市 S.S.	(0592)29-7780	514	津市大字藤方485-18
富山県	富山 S.C.	(0764)25-2367	930	富山市桜崎4-3-5
	金沢 S.C.	(0762)31-5242	920	金沢市長土庫2-1-27
福井県	福井 S.S.	(0776)53-6916	910	福井市西園第3-2-11

都府県名	拠点名	TEL	所在地
近畿			
滋賀	【サービス関連全て】のご相談窓口 滋賀 S.S. (0775) 82-5812	524	守山市浮気町268
	【出張修理専門】のご相談窓口 大阪 S.C. (06) 304-5731	532	大阪市淀川区田川2-4-26
京都	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口 京都 S.C. (075) 313-3189	600	京都市下京区七条御所の内北町91
京都	【サービス関連全て】のご相談窓口 福知山 S.S. (0773) 22-8664	620	福知山市康東町145-2
京都	【出張修理専門】のご相談窓口 大阪 S.C. (06) 304-5731	532	大阪市淀川区田川2-4-26
奈良	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口 奈良 S.S. (07442) 4-6271	634	塩原市葛木町834-2
	【出張修理専門】のご相談窓口 大阪 S.C. (06) 304-5731	532	大阪市淀川区田川2-4-26
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口 大阪 S.C. (06) 304-5731	532	大阪市淀川区田川2-4-26
	大阪南 S.S. (06) 768-5489	543	大阪市天王寺区小橋町10-16
	堺 S.C. (0722) 78-3353	593	堺市深井町3135
	【業務用機器専門】のご相談窓口 業務機器 C. (06) 304-5715	532	大阪市淀川区田川2-4-26
和歌山	【サービス関連全て】のご相談窓口 和歌山 S.S. (0734) 72-6799	640	和歌山市太田430-8
	田辺 S.S. (0739) 22-9914	646	田辺市文里1-19-8
	【出張修理専門】のご相談窓口 大阪 S.C. (06) 304-5731	532	大阪市淀川区田川2-4-26
兵庫	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口 神戸 S.C. (078) 252-0562	651	神戸市中央区磯上通3-2-16
	明石 S.S. (078) 924-1104	673	明石市西明石北町3-4-17
兵庫	【サービス関連全て】のご相談窓口 姫路 S.S. (0792) 34-3833	670	姫路市中地幸町1-1

都府県名	拠点名	TEL	所在地
中国			
岡山	岡山 S.C. (086) 243-1566	700	岡山市西古松西町8-23
広島	広島 S.C. (082) 243-9839	730	広島市中区光南3-9-17
	福山 S.S. (0849) 31-6984	721	福山市南蔵王町3-5-15
	呉 S.S. (0823) 74-9364	737	呉市古新開2-17-32-102
山口	山口 S.C. (0839) 73-3708	754	吉敷郡小郡町花園町5-28
	徳山 S.S. (0834) 27-1331	745	徳山市野上町2-35
	下関 S.S. (0832) 51-1040	751	下関市観野町2-4-23
四国			
香川	高松 S.C. (0878) 66-1200	761	高松市田村町205-1
徳島	徳島 S.C. (0886) 22-7387	770	徳島市沖津2-37
高知	高知 S.S. (0888) 82-0546	780	高知市高須新町4-143
	松山 S.C. (0899) 23-0372	791	松山市中央1-4-12
愛媛	宇和島 S.S. (0895) 20-1018	798	宇和島市坂下津甲407-40
	新居浜 S.S. (0897) 67-1030	792	新居浜市松神子2-2-25
九州・沖縄			
福岡	福岡 S.C. (092) 431-1261	812-9	福岡市博多区博多駅前4-16-1
久留米	久留米 S.C. (0942) 39-3495	830	久留米市西町字神浦1-1192
北九州	北九州 S.C. (093) 921-3961	802	北九州市小倉北区三萩野2-9-3
筑豊	筑豊 S.S. (0948) 29-1146	820	飯塚市片島2-22-27
佐賀	佐賀 S.C. (0952) 26-8785	840	佐賀市本庄町大字265-1
長門	長門 S.C. (0958) 62-5522	852	長門市城山町9-13
	佐世保 S.S. (0956) 33-5568	857-1	佐世保市大皿町1467-2
大分	大分 S.S. (0975) 43-1422	870	大分市天酒町4-1-2
熊本	熊本 S.C. (096) 353-4536	861-1	熊本市近見町1218-1
宮崎	宮崎 S.S. (0985) 24-5401	880	宮崎市森島町3-59
	延岡 S.S. (0982) 35-7977	882	延岡市物産町24-3
鹿児島	鹿児島 S.C. (099) 267-3572	891-1	鹿児島市小松原2-23-28
沖縄	沖縄 S.C. (098) 898-3631	901-22	沖縄県宜野湾市真志賀1-13-16
山陰			
島根	山陰ビクター 売場サービス部 山陰ビクターサービス部 山陰ビクターサービス部 山陰ビクターサービス部 山陰ビクターサービス部	(0852) 31-2811 690 693 697 683 686	松江市西川津町484-3 出雲市今市町854 浜田市長浜町671-1 米子市車庫845 鳥取市富安2-45

●海外でのビデオムービーの修理ご相談窓口

北米・ハワイ	
カナダ JVC CANADA INC. ・トロント (416) 293-1311 21 Finchdene Square, Scarborough, Ontario M1X 1A7	・ヒューストン (713) 935-9331 10700 Hammerly, Suite 110 Houston, TX 77043 ・ボストン (508) 881-5923 230 Eliot Street, Ashland, MA 01721-2377
アメリカ JVC SERVICE & ENGINEERING COMPANY OF AMERICA ・アトランタ (770) 338-2522 1500 Lakes Parkway Lawrenceville, GA 30243-5657 ・サンフランシスコ (415) 871-2666 890 Dubuque Avenue S. San Francisco, CA 94080-1804 ・シカゴ (630) 851-7855 705 Enterprise Street Aurora, IL 60504-8149 ・ニュージャージー (201) 808-9279 107 Little Falls Road, Fairfeld, NJ 07004-2105	・オノホル (808) 833-5828 2869 Maunapuna Place, Honolulu, HI 96819-2040 ・マイアミ (954) 472-1960 8192 State Road 84, Davie FL 33324 ・ロサンゼルス (714) 229-8011 5665 Corporate Avenue Cypress, CA 90630-0024 ・ハリウッド (310) 559-5262 8764 Beverly Boulevard West Hollywood, CA 90048

(注)・ヨーロッパその他の地域ではテレビジョン方式の違い等の問題がありますので、おでかけの前に下記お客様ご相談センターにご相談ください。
・海外では日本の保証書は適用されませんので、修理は全て有料となります。

●ビクター製品についてのご相談窓口

お客様ご相談センター	
(03) 5684-9311	113 東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル
(06) 765-4161	543 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル



こころのかよう
サービス



省エネで
守る環境
豊かな暮らし



故障かな?と思ったら

修理に出す前に60~62ページをご確認ください。

修理についてのご相談は

「お買い上げ販売店」へご相談ください。

ご転居等で保証書記載のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、69ページの「保証とアフターサービス」をお読みの上、70~71ページの「ビクターサービス窓口」にご相談ください。

お買物相談

お取り扱い方法、お手入れ方法その他ご不明な点は「お客様ご相談センター」にご相談ください。

お客様ご相談センター

東京

☎ (03)5684-9311

〒113 東京都文京区本郷3丁目14-7 ビクター本郷ビル

大阪

☎ (06)765-4161

〒543 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル



JVC

日本ビクター株式会社

ビデオ事業部

〒221 横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地 電話 (045)450-2550